2026年12月期 第3四半期

決算説明資料

2026年11月

J TRUST

東京証券取引所

<証券コード：8508>

Copyright(C)2026 JTRUST Co.,Ltd. All Rights Reserved.

J TRUST

01｜2026年12月期 第3四半期 連結決算概要と主なトピックス

02｜2026年12月期 第3四半期 セグメント別業績と取り組み

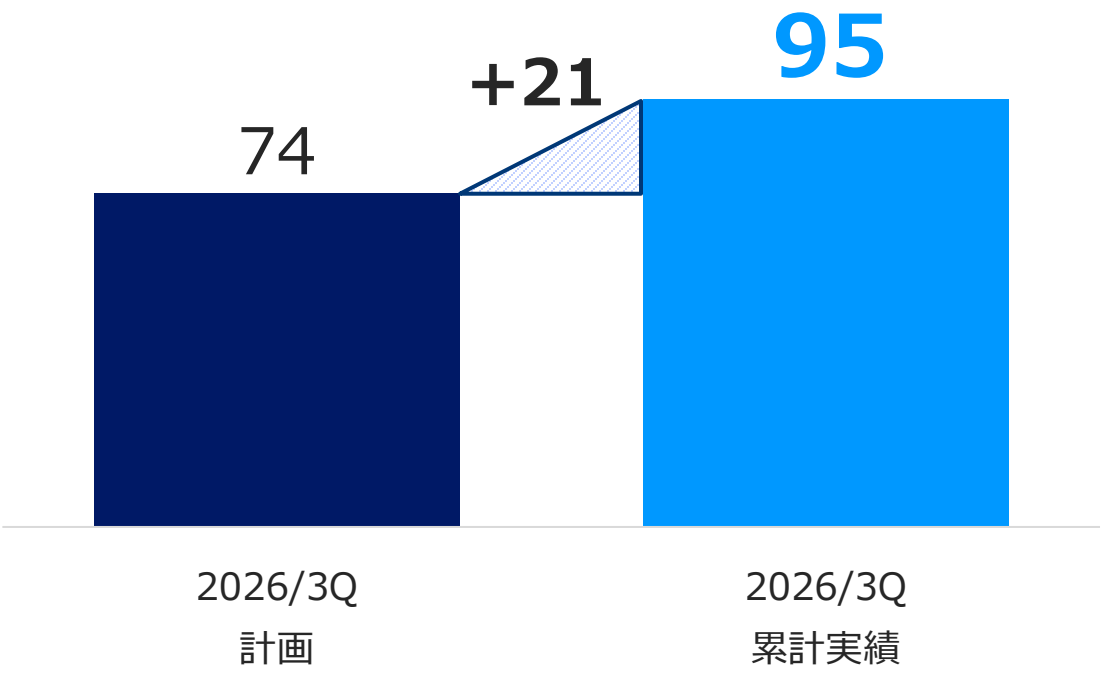
03｜株主還元について

連結営業利益の第3四半期の計画比

➢ 連結営業利益は、第3四半期累計計画74億円に対して、+21億円の95億円で着地

連結営業利益（累計）

（億円）



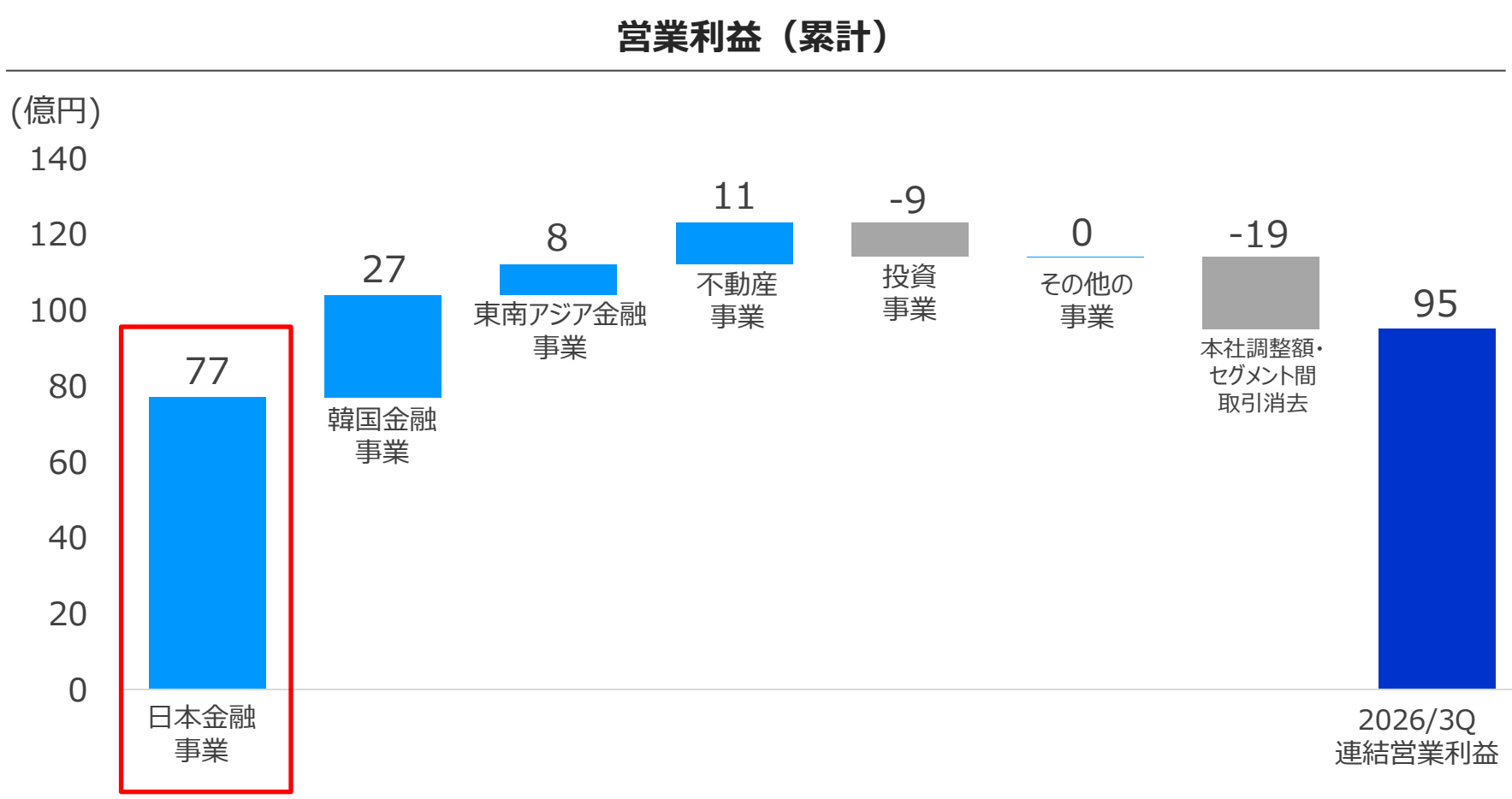
通期計画に対する進捗率

- 当期純利益の通期計画に対する進捗率は第3四半期累計で91.4%となったものの、足元の状況を踏まえ、業績修正は据え置く

	2026/12 通期計画	2026/3Q 累計実績	通期計画に対する 進捗率
営業収益	1,300億円	917億円	70.5%
営業利益	116億円	95億円	81.9%
税引前利益	117億円	99億円	84.6%
当期純利益	81億円	74億円	91.4%

第3四半期の営業利益セグメント別構成

➢ 引き続き、日本金融事業が連結営業利益を牽引



TOPIX構成銘柄への選定について

- TOPIXの構成銘柄入れ替えに伴い、当社が新規選定
- 2年後の見直し以降も、継続選定されることが重要

■今後の事業戦略

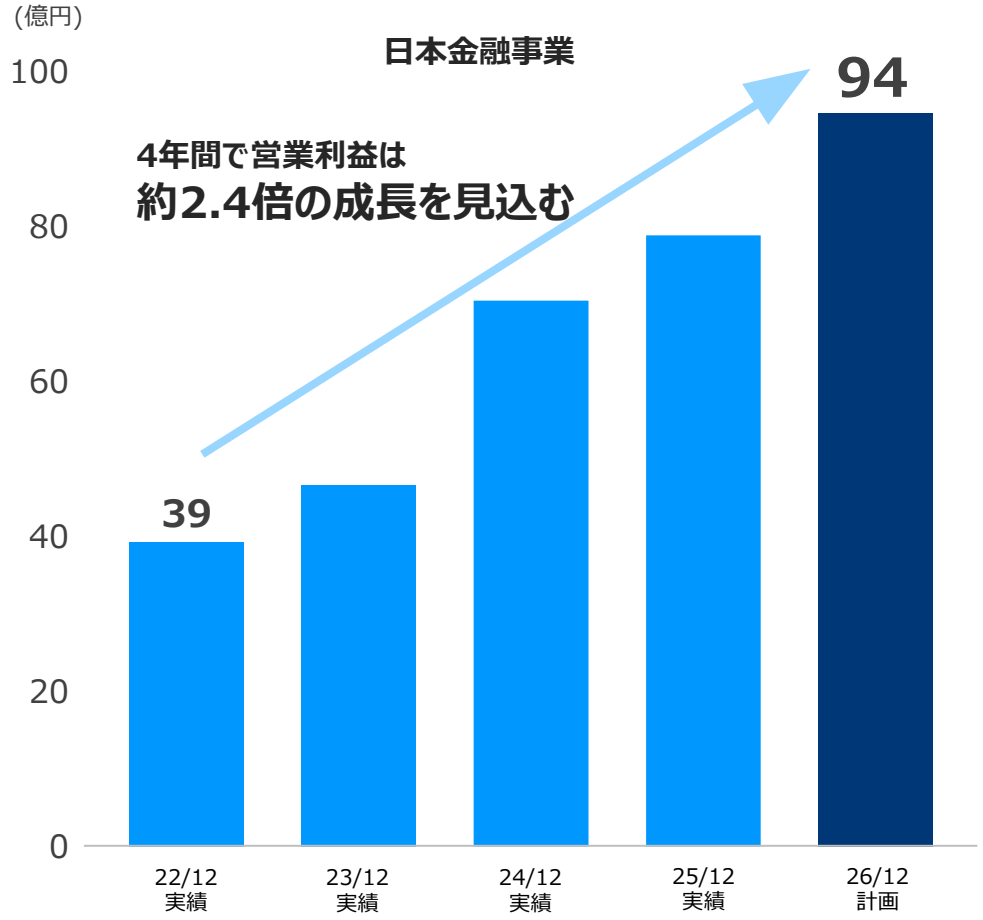
スピンオフ等の事業再編を推進することにより、
JトラストのROA、ROEを高める

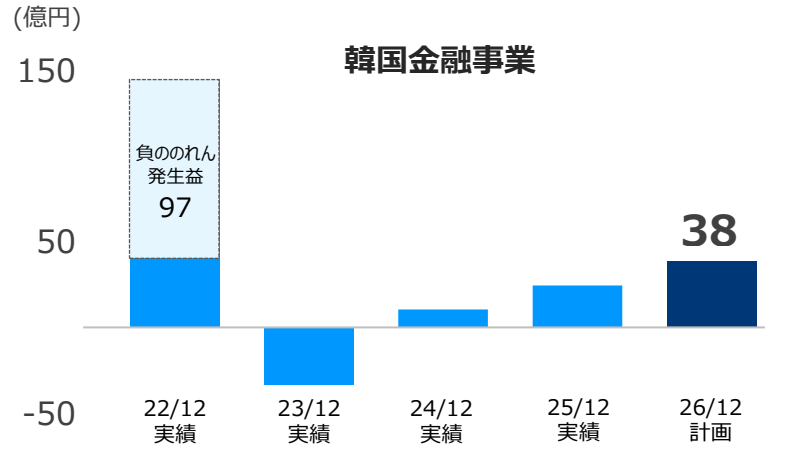
TOPIX構成銘柄の継続選定を目指し、
株価を含め、更なる企業価値の向上を図る

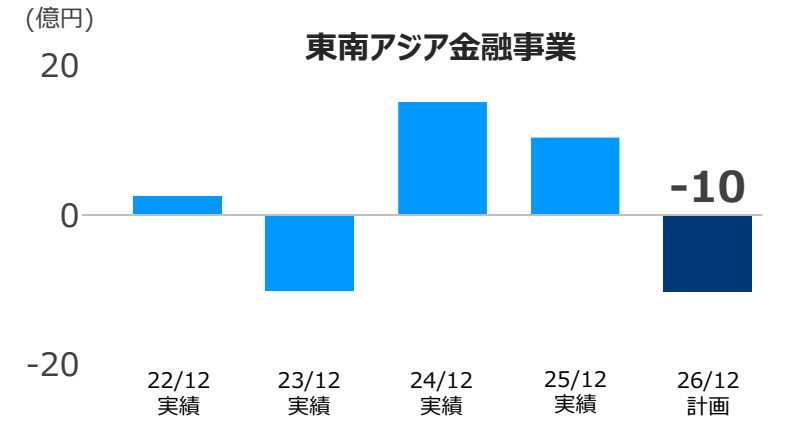
事業再編の背景

➢ 日本金融事業は右肩上がりの成長が継続し、4年間で約2.4倍の成長を見込む

営業利益

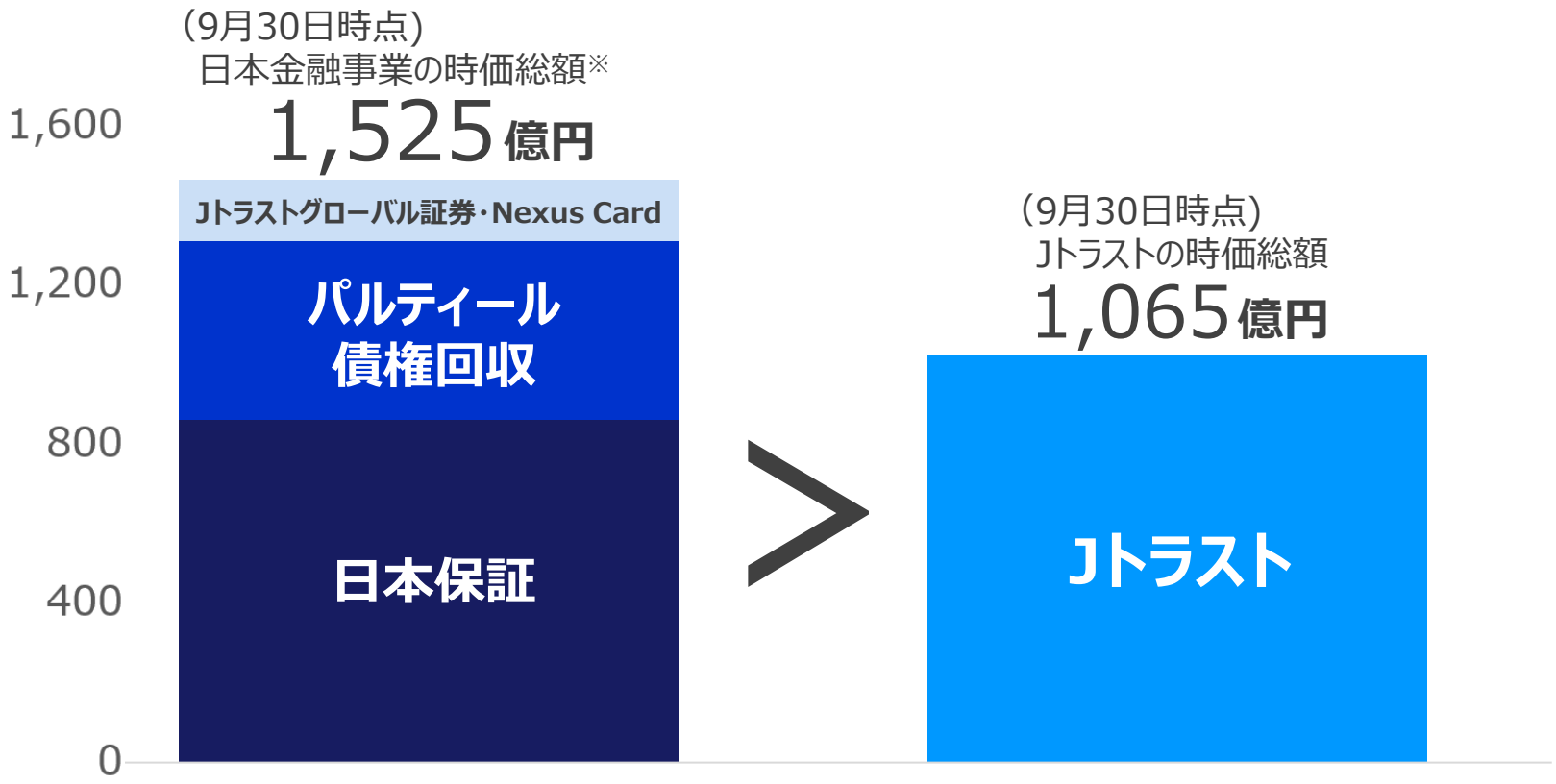






日本金融事業の推定時価総額

- 日本金融事業の推定時価総額は1,525億円で、Jトラストの時価総額を上回る
- 時価総額1,525億円の場合の推定株価は約1,140円



※日本金融事業の推定時価総額は、各社の2026年12月期第3四半期累計当期純利益を年換算(4/3倍)して算出した推定通期当期純利益に、各社の事業特性を踏まえて設定したPERを乗じて、当社が独自に算出しております。

J TRUST

01｜2026年12月期 第3四半期 連結決算概要と主なトピックス

02｜2026年12月期 第3四半期 セグメント別業績と取り組み

03｜株主還元について



日本金融事業

Financial Business in Japan

日本保証

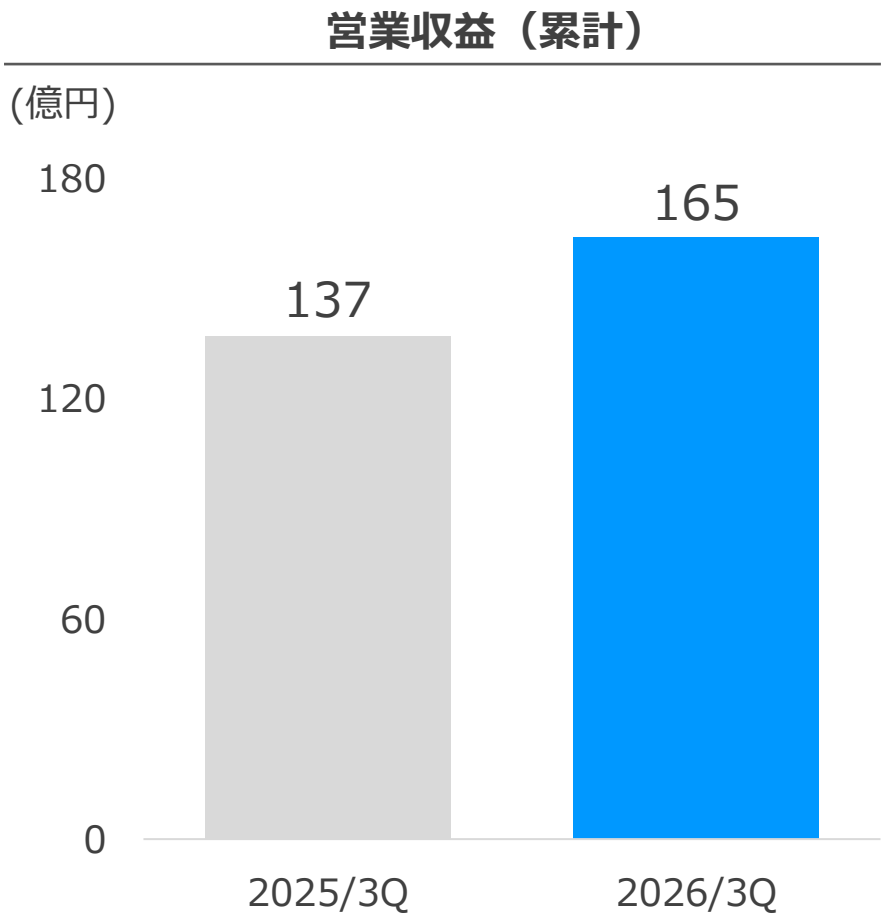
PARTIR
パルティール債権回収株式会社

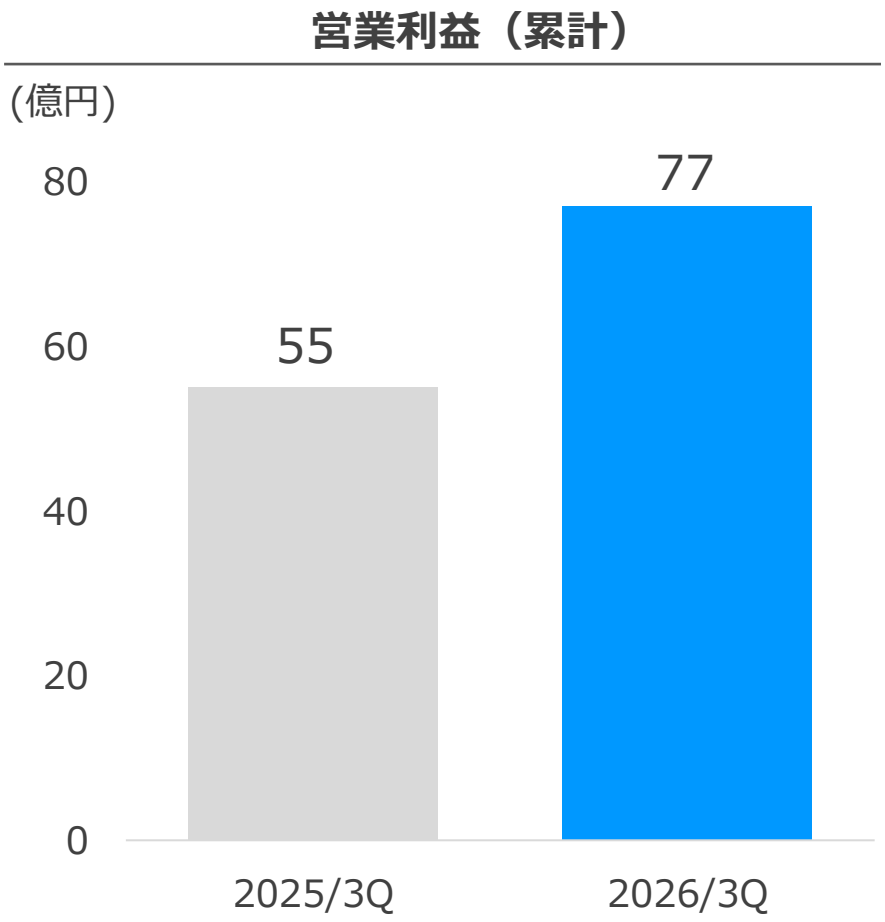
Jトラスト グローバル証券

Nexus Card

日本金融事業　営業収益と営業利益の前年同期比

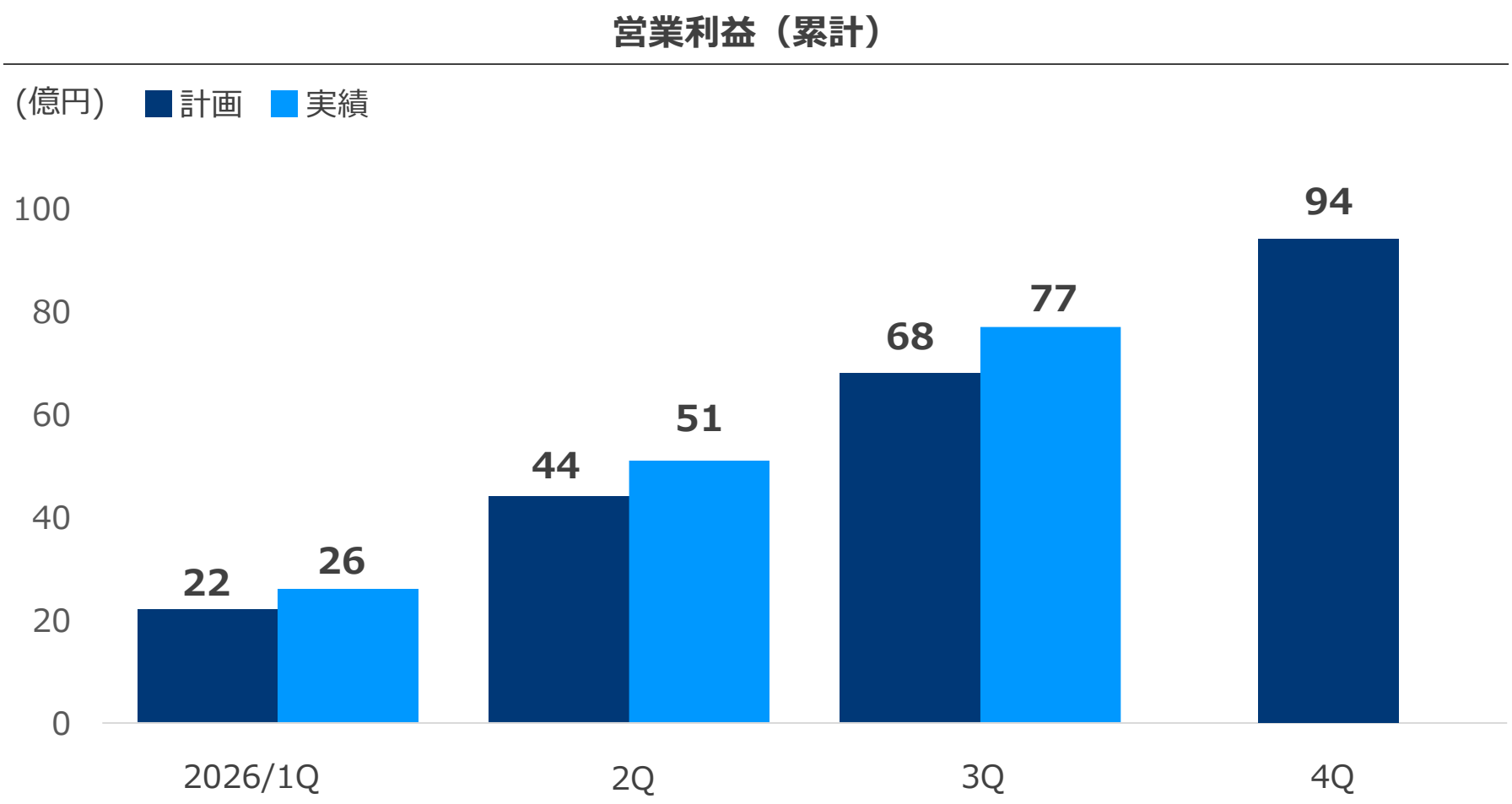
➢ 成長が継続し、前年同期比で増収増益





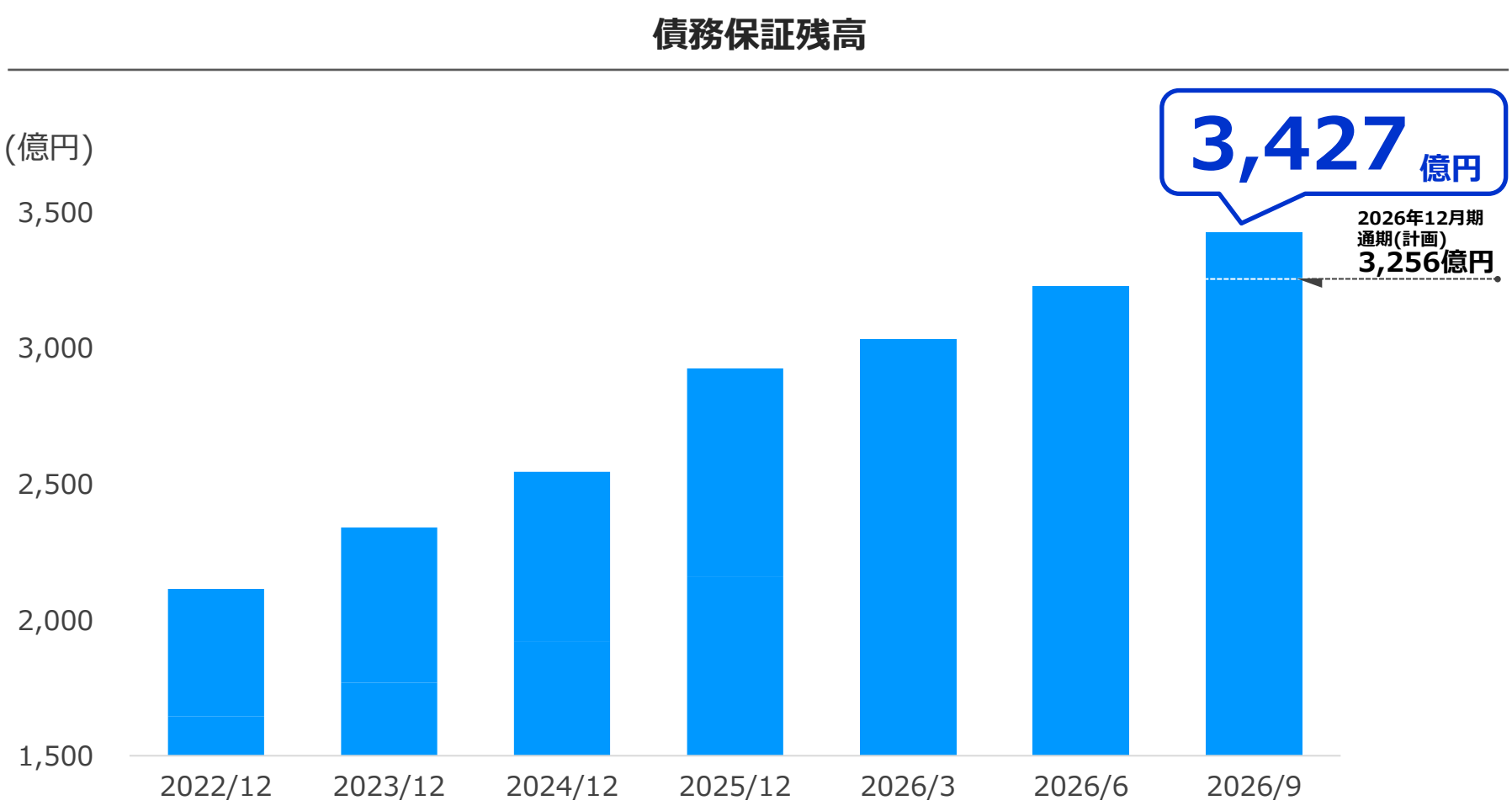
日本金融事業　四半期毎の営業利益計画と実績

➢ 営業利益は、第3四半期の計画比+9億円の77億円で着地、通期計画を上回るペースで進捗



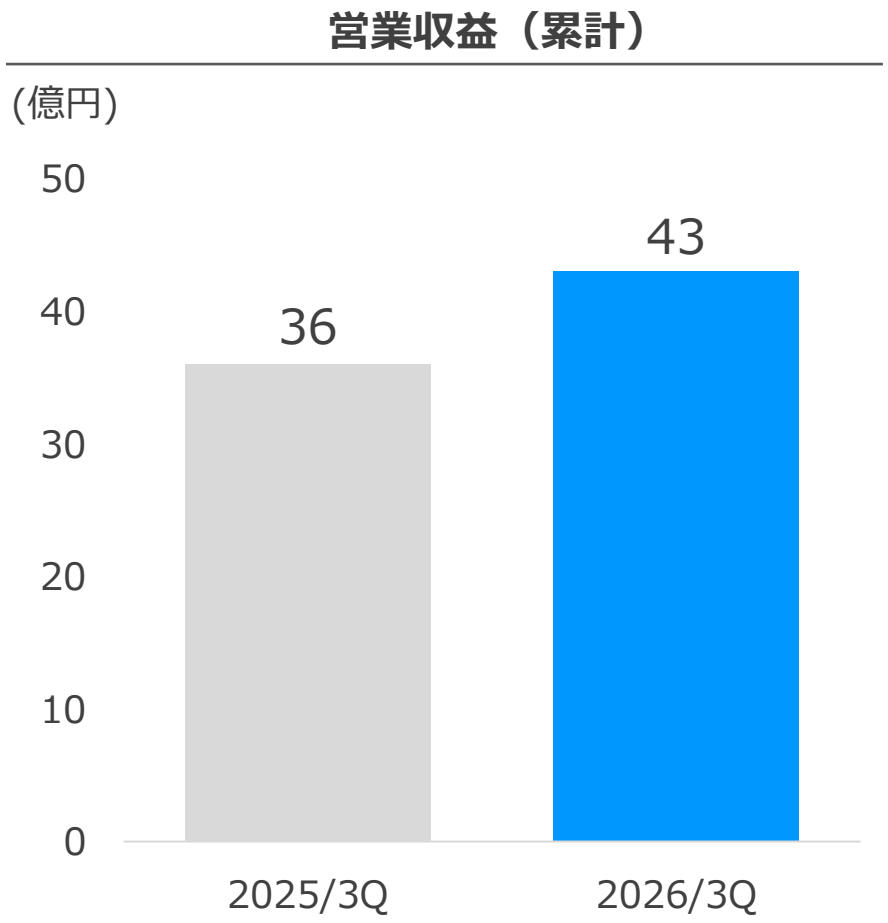
日本保証 債務保証残高の推移

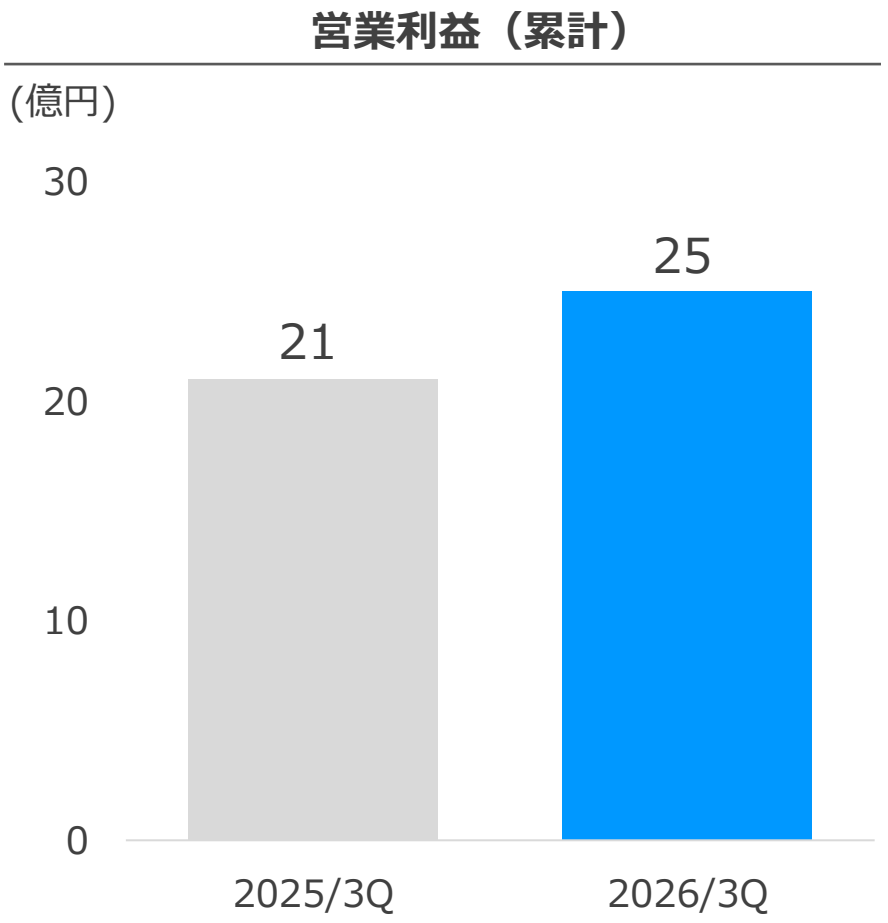
➢ 債務保証残高は9月末時点で3,427億円となり、今期通期計画の3,256億円を上回り、更なる積み上げを図る



営業収益と営業利益の推移

- 営業利益は前年同期比で4億円増加となり、増収増益

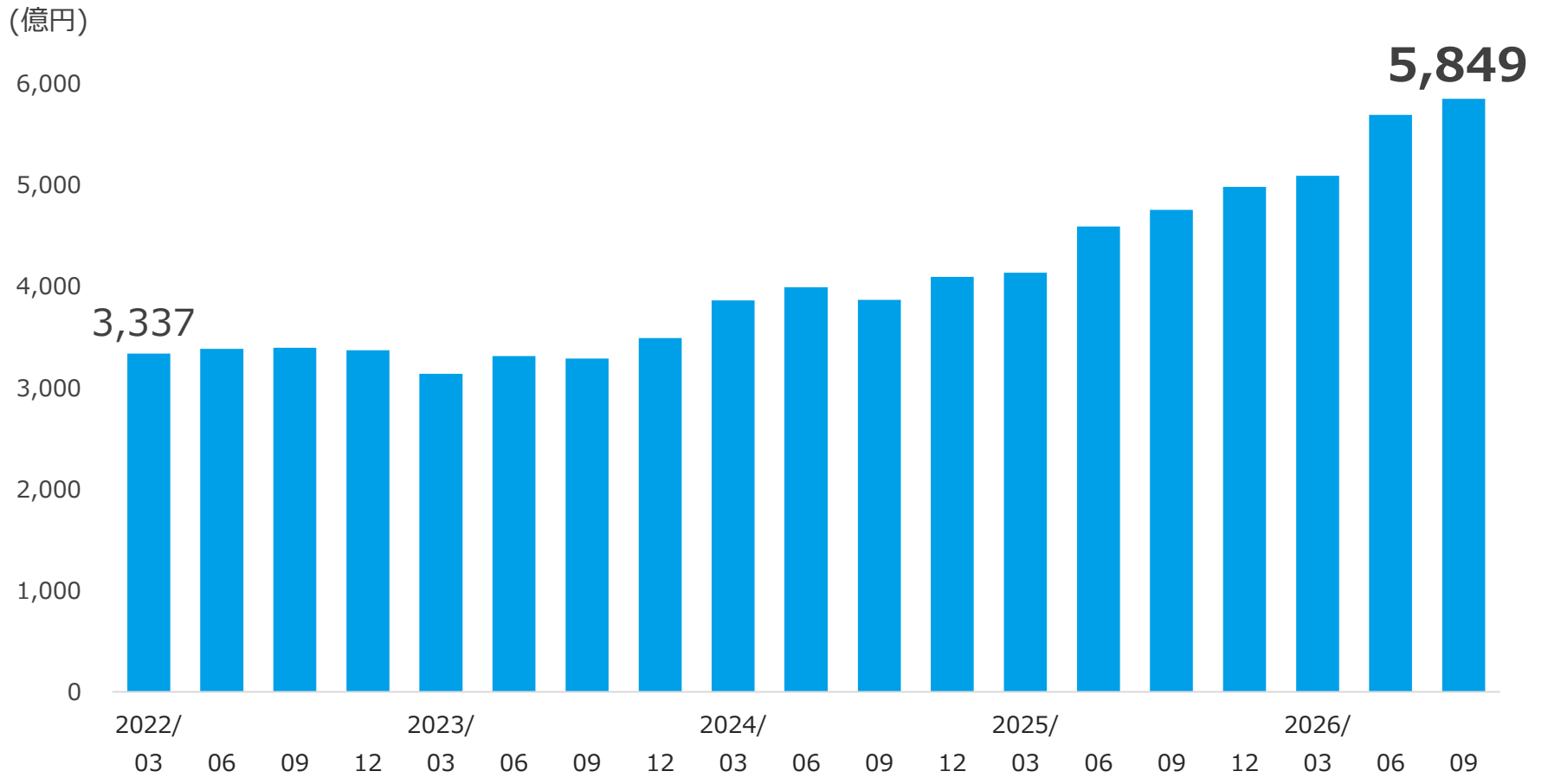




預り資産の推移

- 預り資産は買収時の3,337億円から5,849億円に増加

預り資産残高



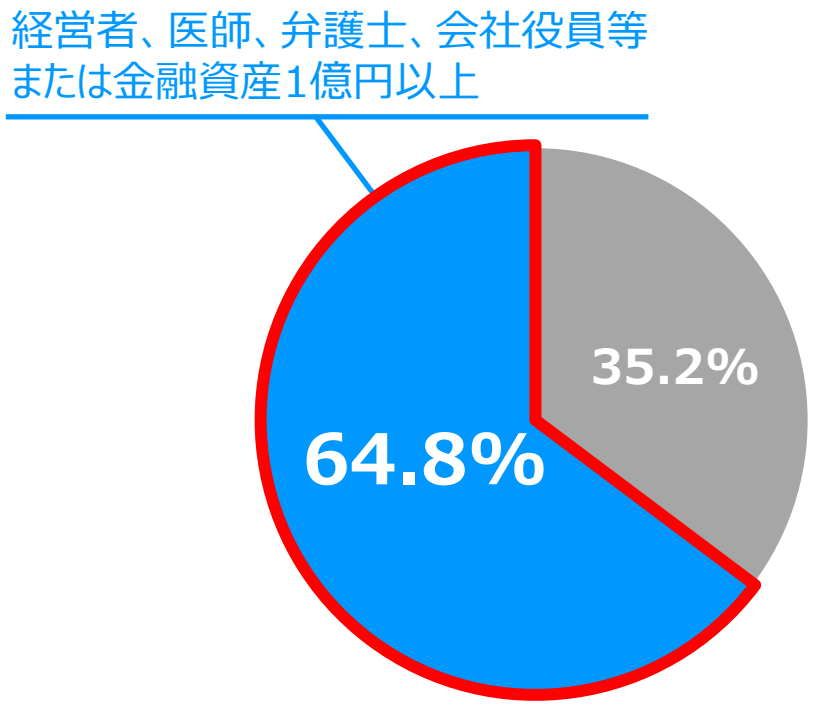
Jトラスト グローバル証券 富裕層に好評の債券担保FXサービス「WEALTH FX」

- 預り証拠金残高は着実に増加
- 利用者の約65%が、経営者、医師、弁護士、会社役員等、または金融資産1億円以上の富裕層

「WEALTH FX」の進捗状況

	10月31日時点	26年7月末比
預り証拠金残高	42億79百万円	+32.3%

「WEALTH FX」の利用者属性



Jトラスト グローバル証券　唐沢寿明さん出演の新ＣＭ

- 唐沢寿明さん、新アンバサダーに就任
- 11月13日より、YouTubeでWEB CMを先行配信。11月27日よりJTG証券サイト、12月からテレビ東京「モーサテサタデー」にて順次公開

新アンバサダー　唐沢寿明さん



WEALTH FX 新CM (11/13より配信)







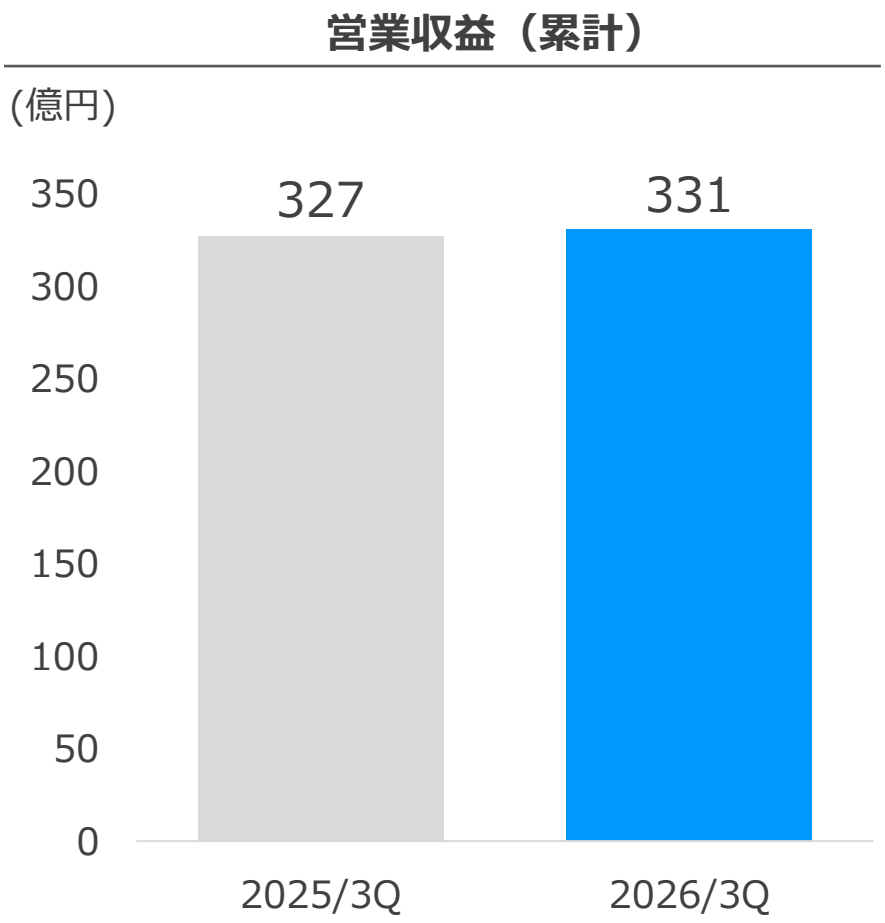
韓国金融事業

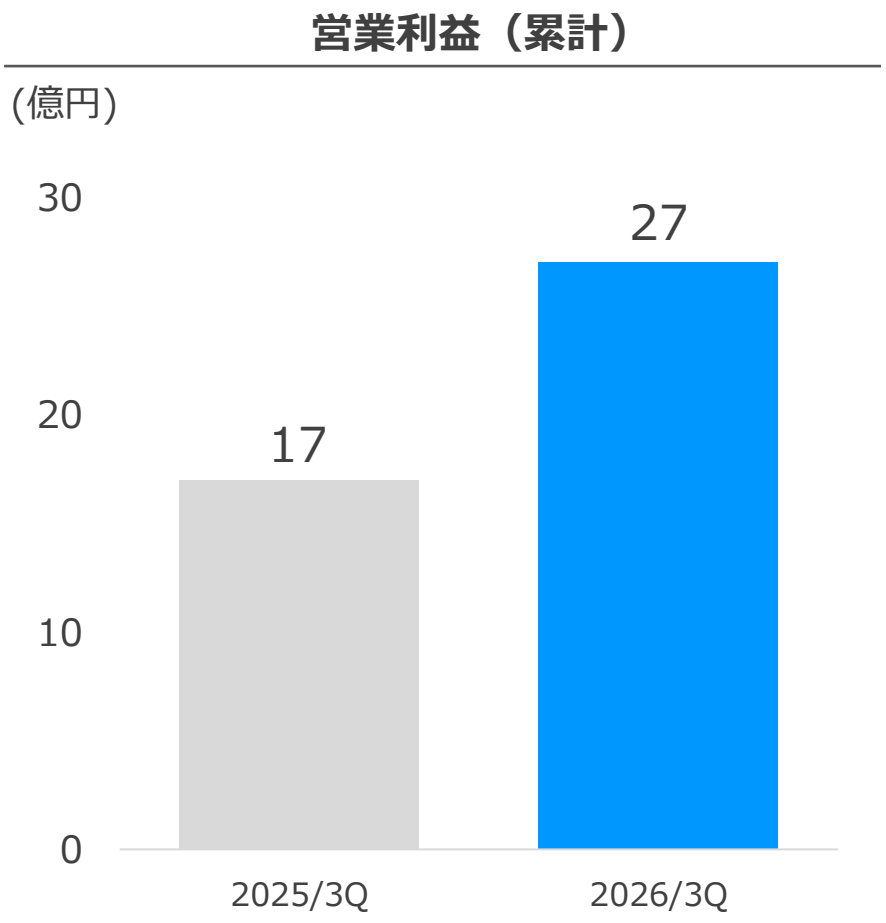
Financial Business in South Korea

JT親愛貯蓄銀行　JT貯蓄銀行

韓国金融事業　営業収益と営業利益の前年同期比

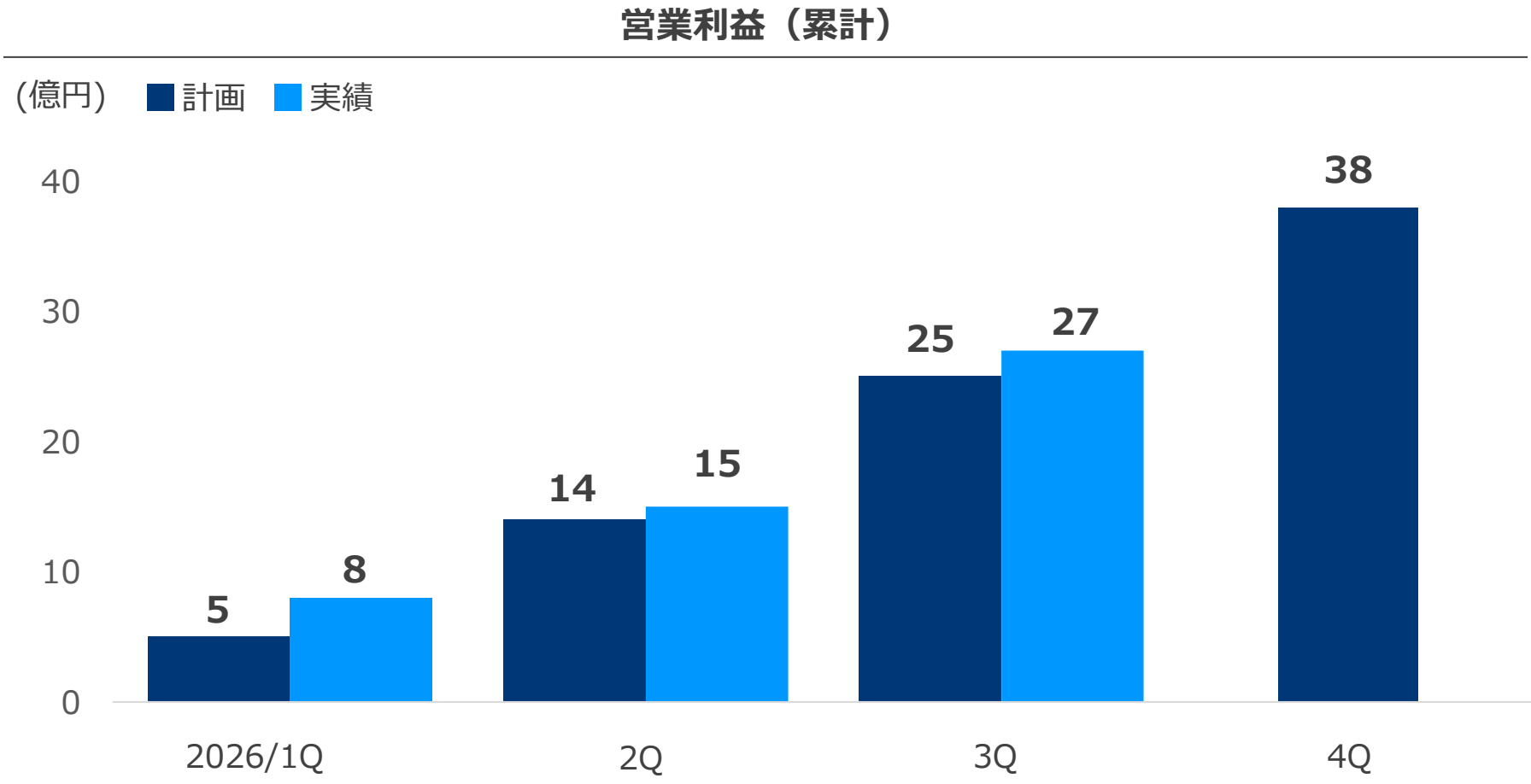
➢ 営業利益は前年同期比10億円増加し、27億円で着地





韓国金融事業　四半期毎の営業利益計画と実績

➢ 営業利益は通期計画達成に向けて、順調に進捗





東南アジア金融事業

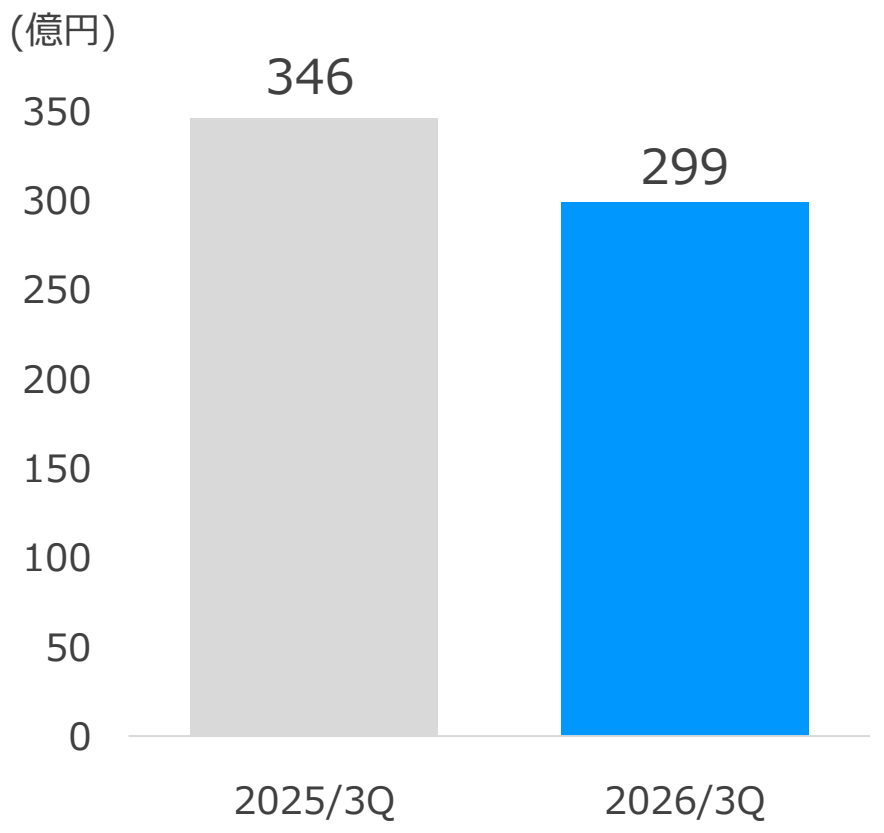
Financial Business in Southeast Asia

- J TRUST BANK Jトラスト銀行
- J Trust Royal Bank
- J TRUST INVESTMENTS Indonesia
- TAAsset PT TurnAround Asset Indonesia
- J TRUST CONSULTING Indonesia

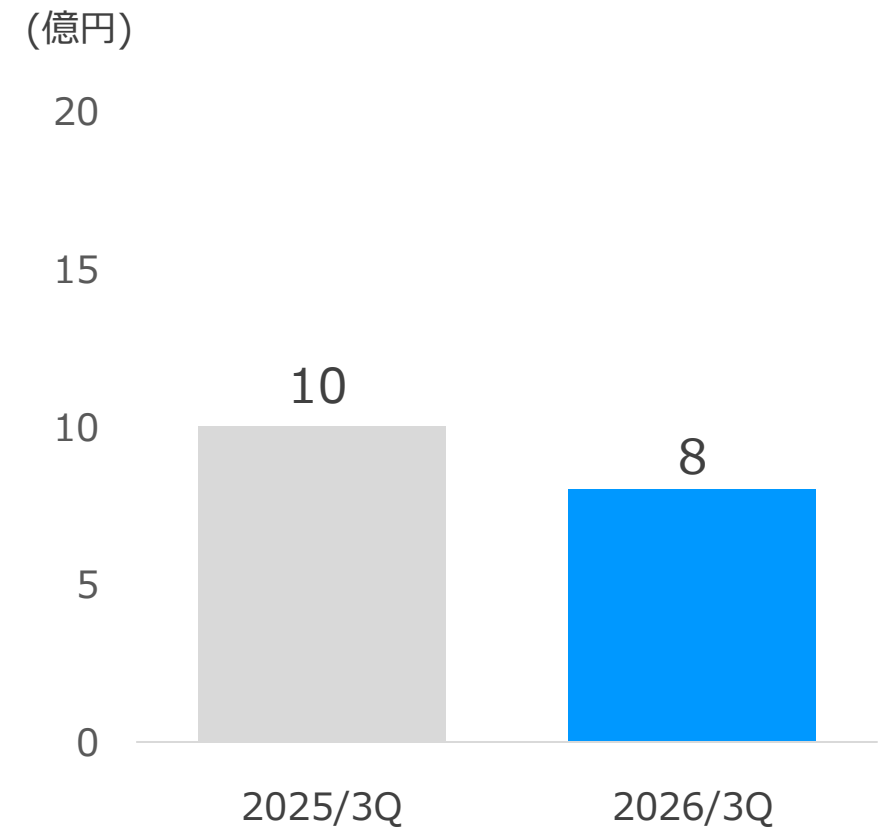
東南アジア金融事業　営業収益と営業利益の前年同期比

➢ 利息収入の減少等により、減収減益

営業収益（累計）



営業利益（累計）



東南アジア金融事業　国別の営業収益と営業利益

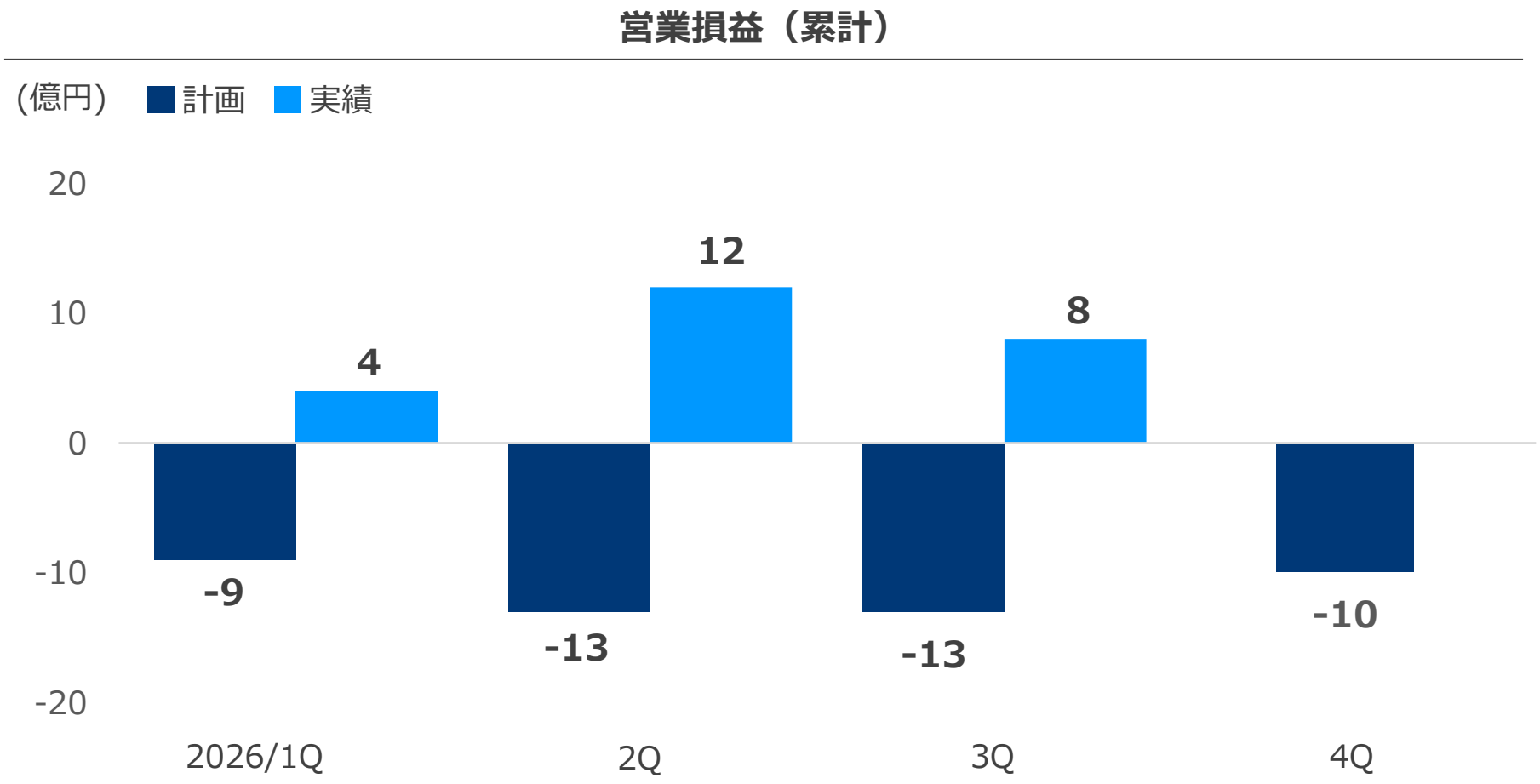
- インドネシアの事業は、銀行事業とサービサー事業合算で7億円の損失
- カンボジアの銀行の貢献により、セグメント利益は8億円を計上

	2026/3Q（累計）	
	営業収益	営業利益
インドネシア	199億円	-7億円
カンボジア	102億円	15億円
東南アジア金融事業	299億円※	8億円

※連結調整額を反映

東南アジア金融事業　四半期毎の営業利益計画と実績

- 営業利益は計画を上回って着地したものの、インドネシアにおける急激な政策金利の上昇に伴う調達コストの増加や不良債権対応を見据え、セグメント営業利益の計画を据え置き



東南アジア金融事業　インドネシア銀行市場と事業再編について

➢ インドネシアの銀行は今後更に自己資本規制が厳しくなり、業界再編が進行すると予想

インドネシア商業銀行の貸出残高と自己資本

（2026年6月末時点）

順位	銀行名	貸出残高 （百万ルピア）	自己資本 （百万ルピア）
1	PT BANK MANDIRI	1,591,678,057	252,826,108
2	PT BANK RAKYAT INDONESIA	1,580,422,630	328,674,878
3	PT BANK CENTRAL ASIA	1,022,048,832	270,737,543
4	PT BANK NEGARA INDONESIA	968,538,359	161,606,556
5	PT BANK TABUNGAN NEGARA	358,504,060	37,557,768
—	—	—	—
34	CITIBANK	29,900,123	8,504,549
35	PT BANK JTRUST INDONESIA	29,251,654	3,920,873
36	PT BPD SUMATERA UTARA	29,083,622	4,945,854
—	—	—	—
105	PT BANK NANO SYARIAH	3,464,619	1,419,222

※順位は、インドネシアの商業銀行各行が公表する財務諸表をもとに、貸出残高の大きい順に記載しております。



不動産事業

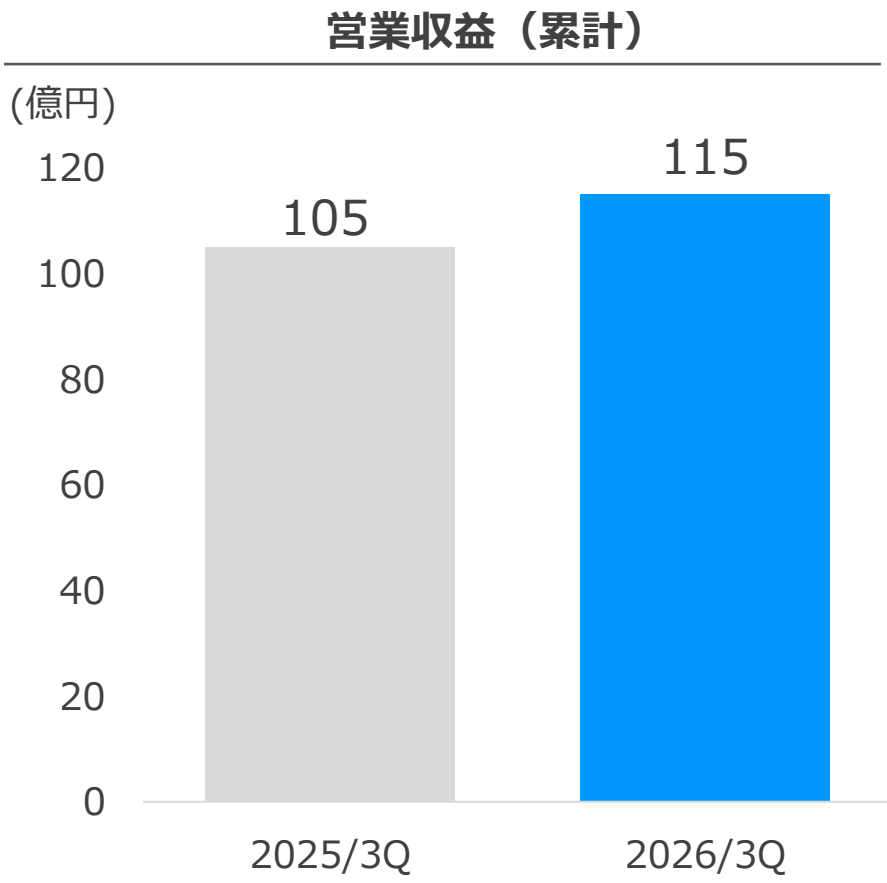
Real Estate Business

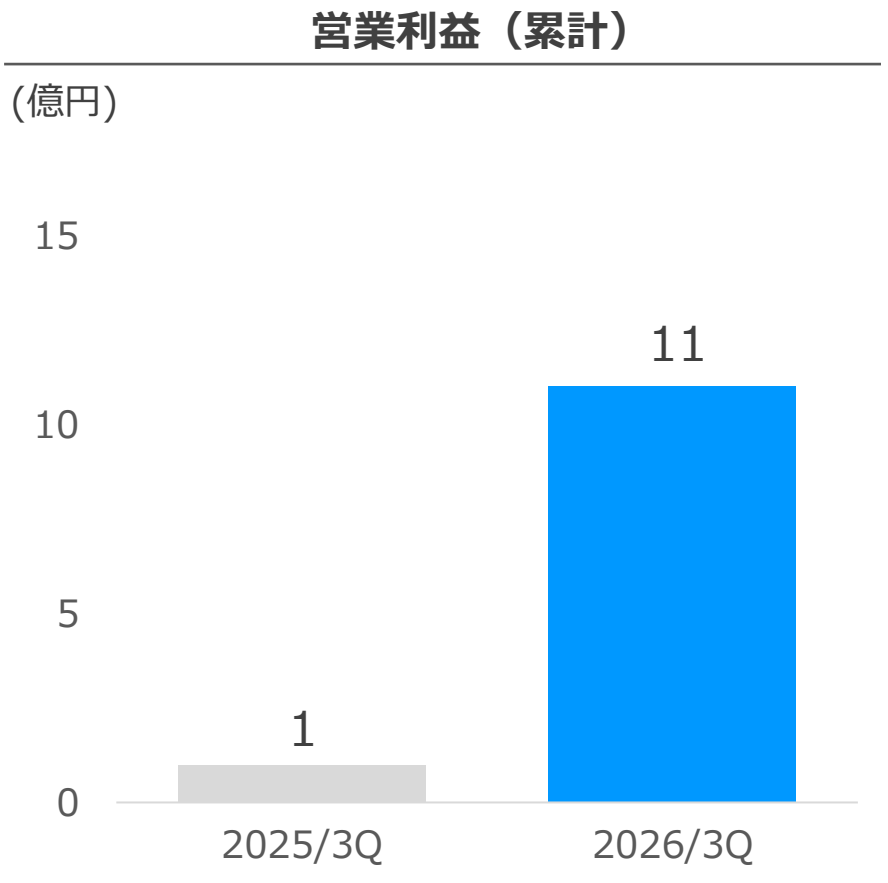
J-GRAND　gro-bels

ライブレント　グランド保証

不動産事業　営業収益と営業利益の前年同期比

➢ 収益不動産の販売収益が増加したこと等により、増収増益

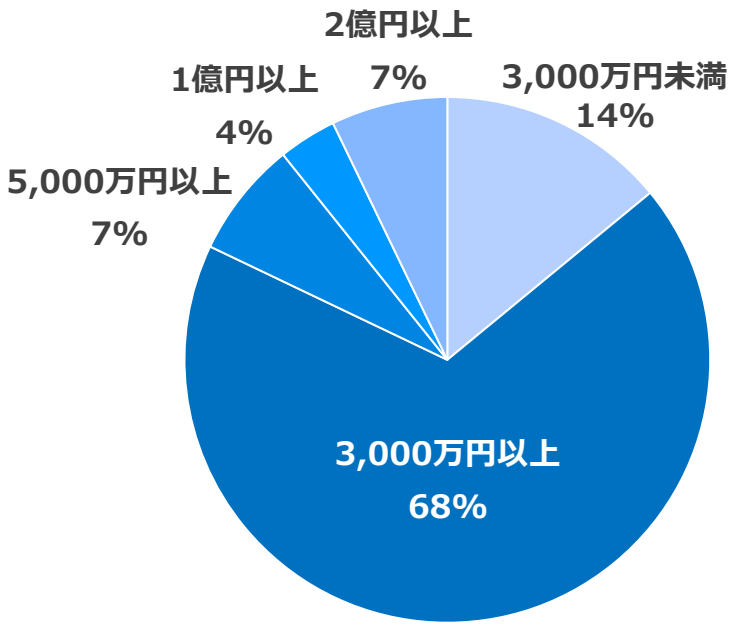




不動産事業　Jグランドの顧客属性

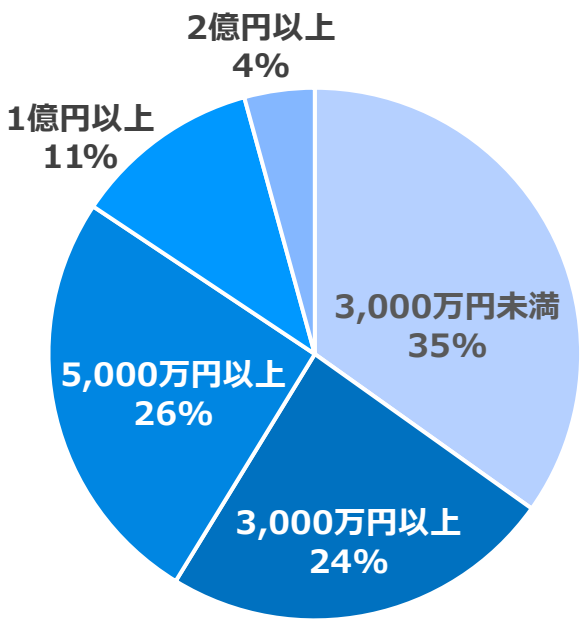
- 新築マンション『J-ARC』購入者のうち、年収3,000万円以上が86%を占めている
- 中古レジデンス『Vintage Residence』購入者のうち、年収3,000万円以上が65%を占めている

J-GRAND



年収3,000万円以上86%

『J-ARC』
購入者の年収



年収3,000万円以上が65%

『Vintage Residence』
購入者の年収



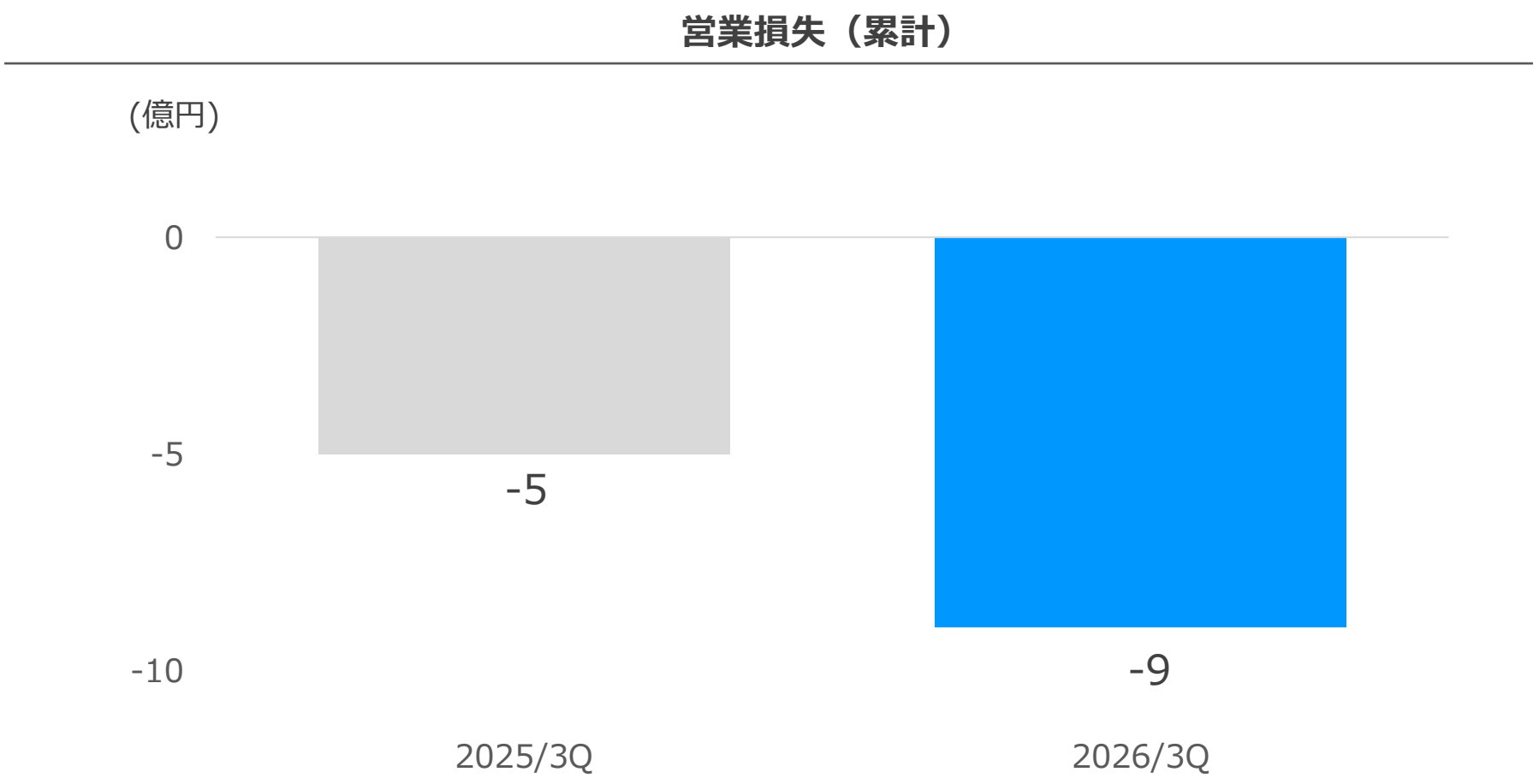
投資事業

Investment Business

J TRUST ASIA

投資事業　営業損失の前年同期比

➢ 回収が期ずれしたこと等により、損失を計上



J TRUST

01｜2026年12月期 第3四半期 連結決算概要と主なトピックス
02｜2026年12月期 第3四半期 セグメント別業績と取り組み
03｜株主還元について

自社株買いの状況と事業再編について

➢ 足元では事業再編に絡めた国内外でのM&A等があり、自社株買いが実施できない状況

■自己株式の取得状況

取得期間	取得した株式の総数	株式の取得価額の総額
8月10日 ～　8月31日	3,140,500 株	2,640,908,700 円
9月1日 ～　9月30日	0 株	0 円
10月1日 ～ 10月30日	0 株	0 円

取得期間　　：2026年8月10日～2026年12月30日
取得し得る株式の総数（上限）　：6,250,000 株（ 発行済株式総数（自己株式を除く）に対する割合4.70% ）
株式の取得価額の総額（上限）　：5,000,000,000 円

株主優待について

- 特別株主優待の実施により株主数は急増
- 2026年12月末時点の株主名簿を分析し、来期以降の株主優待の内容を検討

2026年9月2日現在の当社株主名簿に記載または記録されている、
当社株式を100株以上保有する株主様を対象に特別株主優待を実施



■100株以上保有する株主数の推移

2026年6月末基準	2026年9月2日基準
24,776 人	58,623 人

+33,847 人

Appendix -補足資料-

前年同期比

	2025/3Q 累計実績	2026/3Q 累計実績	前年同期比
営業収益	917億円	917億円	-0億円
営業利益	65億円	95億円	+30億円
税引前利益	61億円	99億円	+38億円
当期純利益	26億円	74億円	+48億円

セグメント別 営業収益計画比

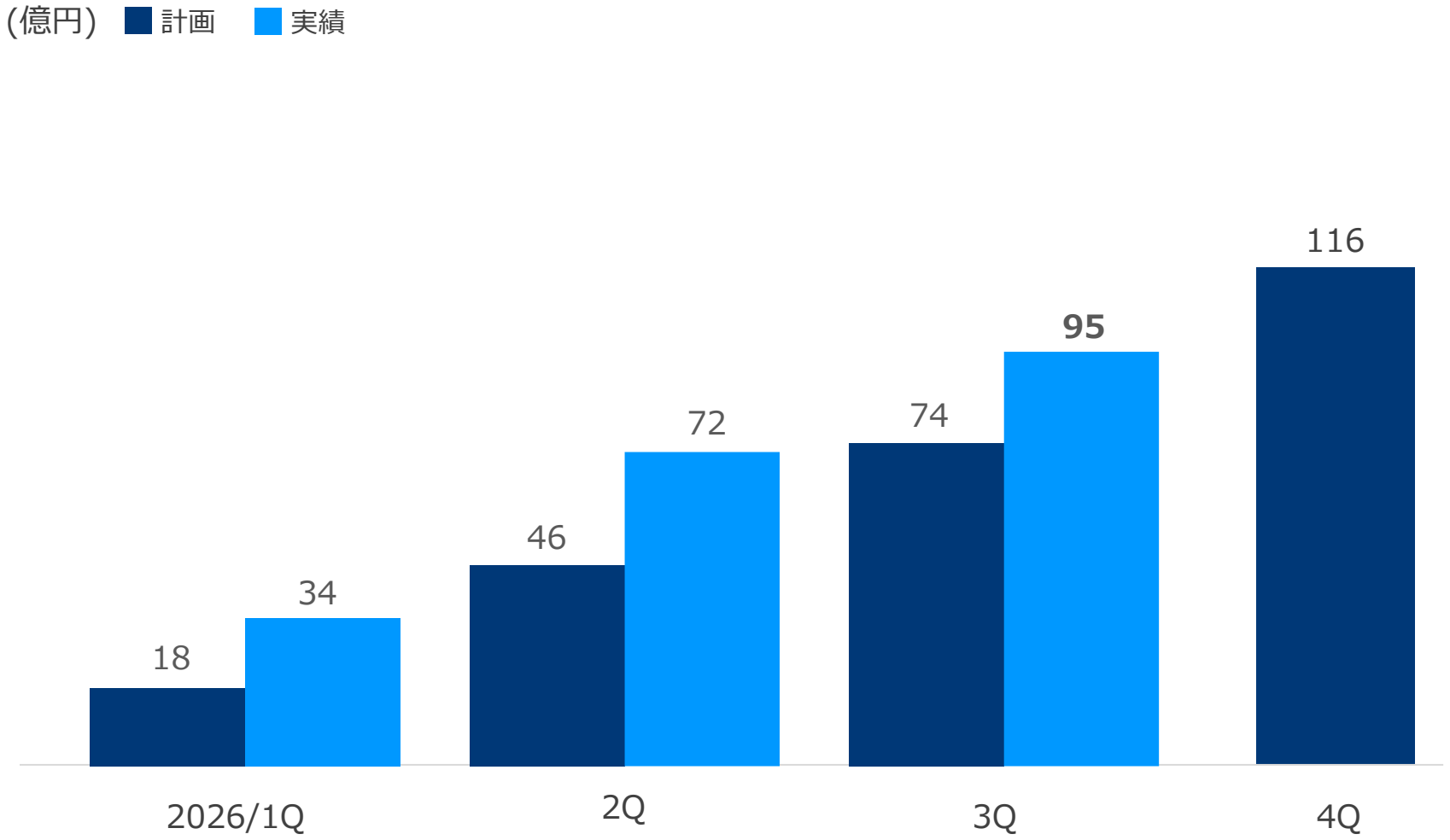
	2026/3Q 《計画》営業収益	2026/3Q 《実績》営業収益	計画比
日本金融事業	152億円	165億円	+13億円
韓国金融事業	334億円	331億円	-3億円
東南アジア 金融事業	327億円	299億円	-28億円
不動産事業	127億円	115億円	-12億円
投資事業	3億円	2億円	-1億円
連結	946億円	917億円	-29億円

セグメント別 営業利益計画比

	2026/3Q 《計画》営業利益	2026/3Q 《実績》営業利益	計画比
日本金融事業	68億円	77億円	+9億円
韓国金融事業	25億円	27億円	+2億円
東南アジア 金融事業	-13億円	8億円	+21億円
不動産事業	5億円	11億円	+6億円
投資事業	4億円	-9億円	-13億円
連結	74億円	95億円	+21億円

連結営業利益の四半期毎の計画と実績

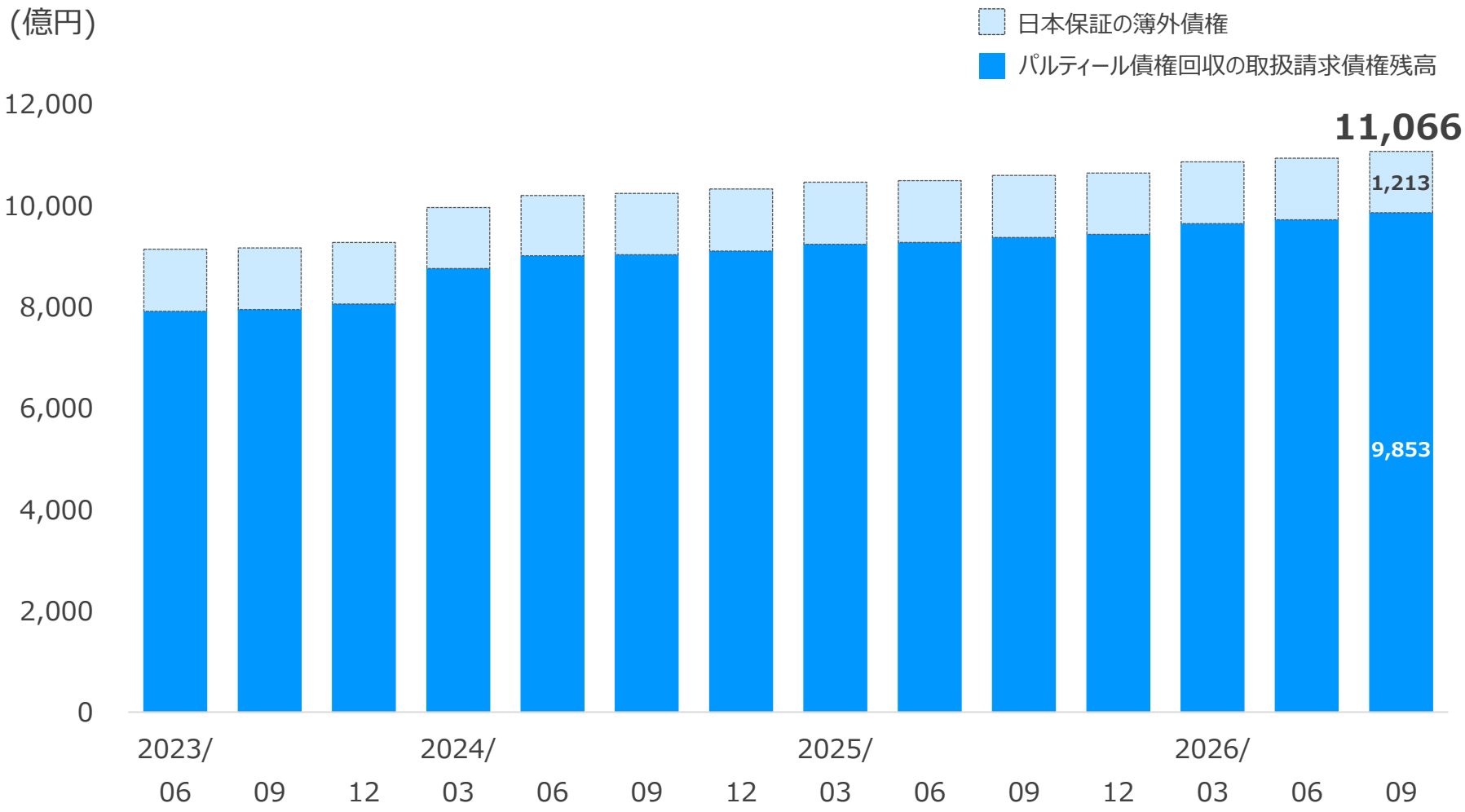
連結営業利益（累計）



請求債権残高の推移

パルティール債権回収株式会社

請求債権残高



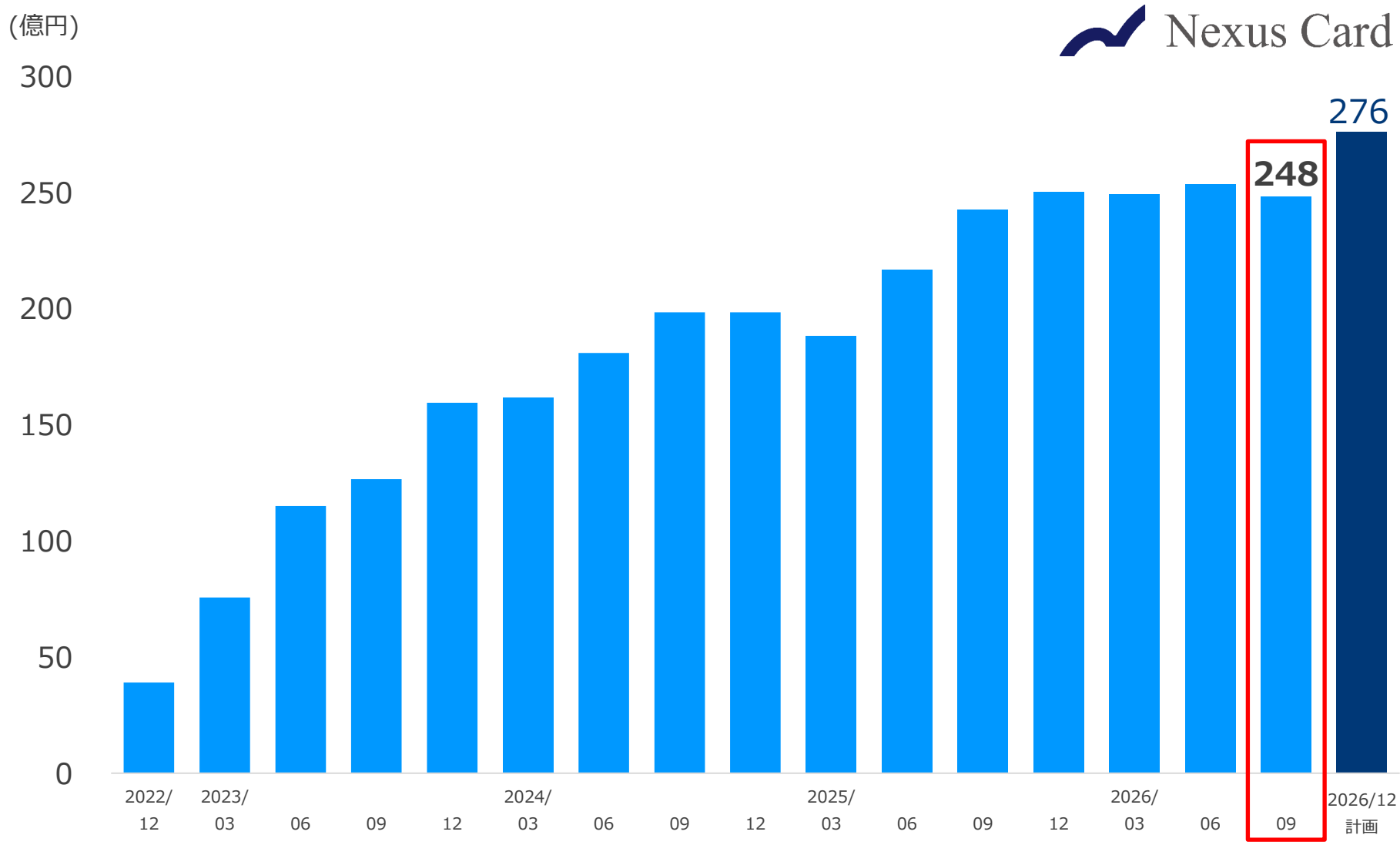
債権購入実績について

パルティール債権回収株式会社

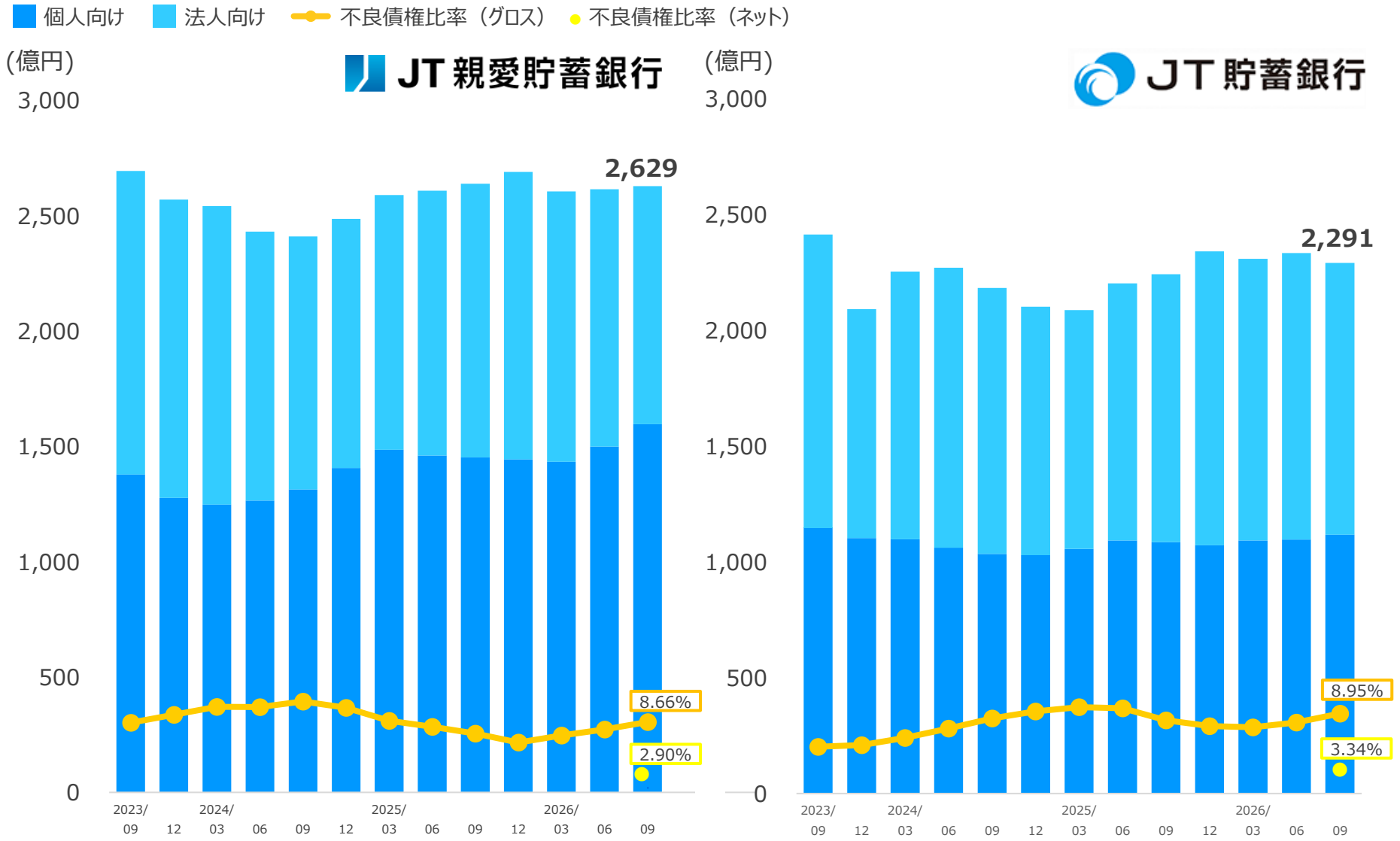
■債権購入実績

	2024/12	2025/12	2026/12
1Q	710億円	44億円	177億円
2Q	212億円	52億円	91億円
3Q	29億円	117億円	122億円
4Q	84億円	663億円	–
合計	1,035億円	876億円	390億円

割賦売掛金残高の推移と計画



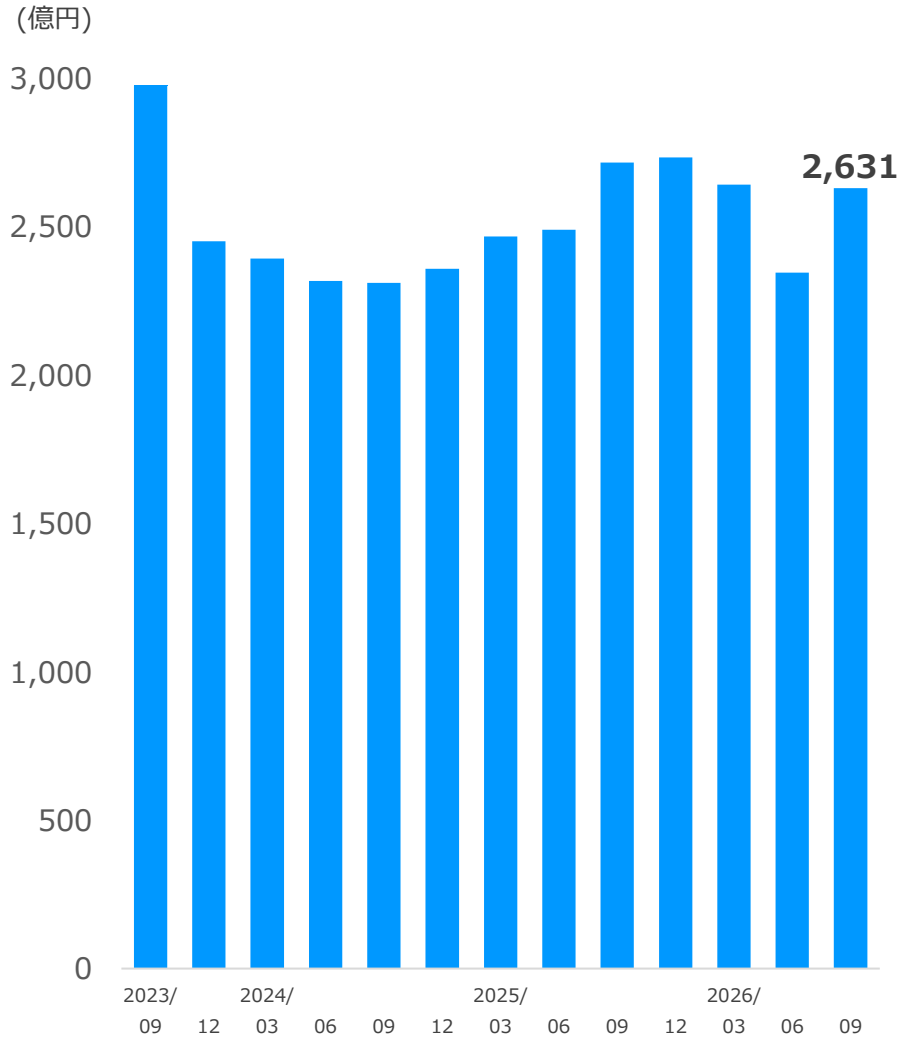
韓国貯蓄銀行2行の貸出残高と不良債権比率の推移



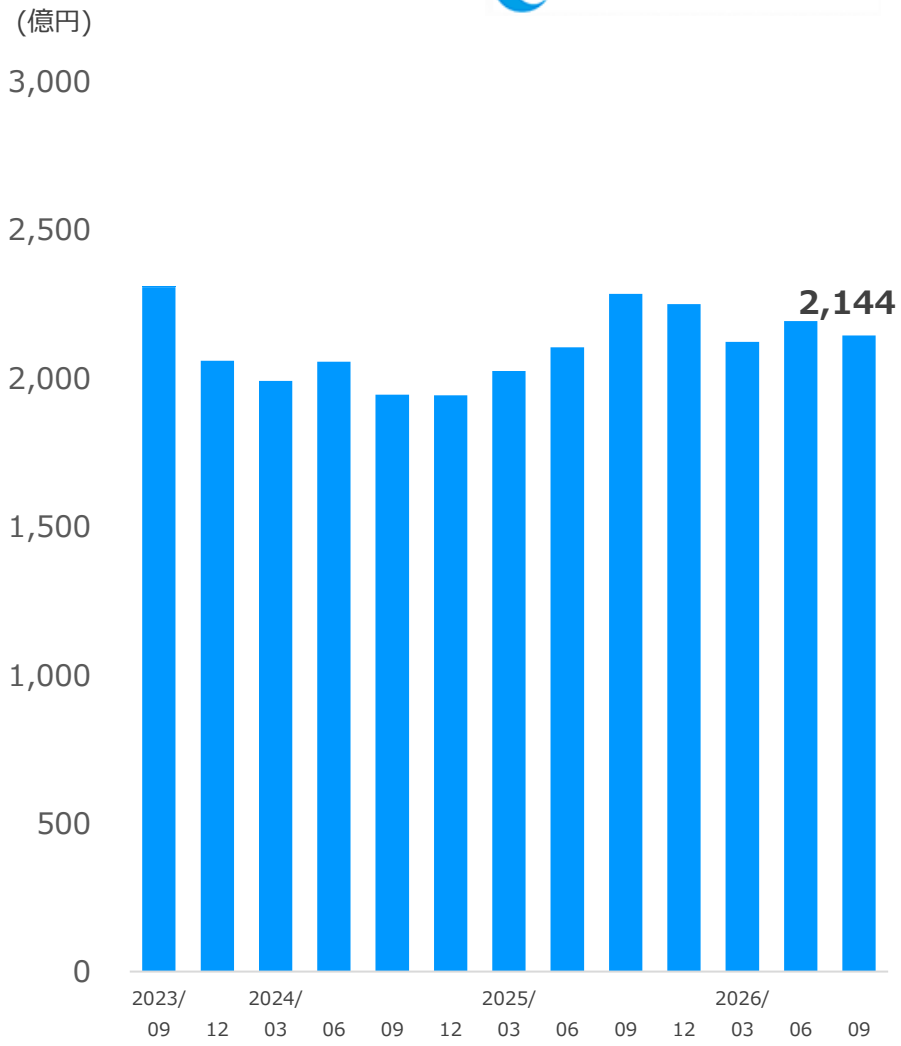
（※）数値は現地通貨に2026年9月末レート（1韓国ウォン=0.1158円）を乗じて表示

韓国貯蓄銀行2行の預金残高の推移

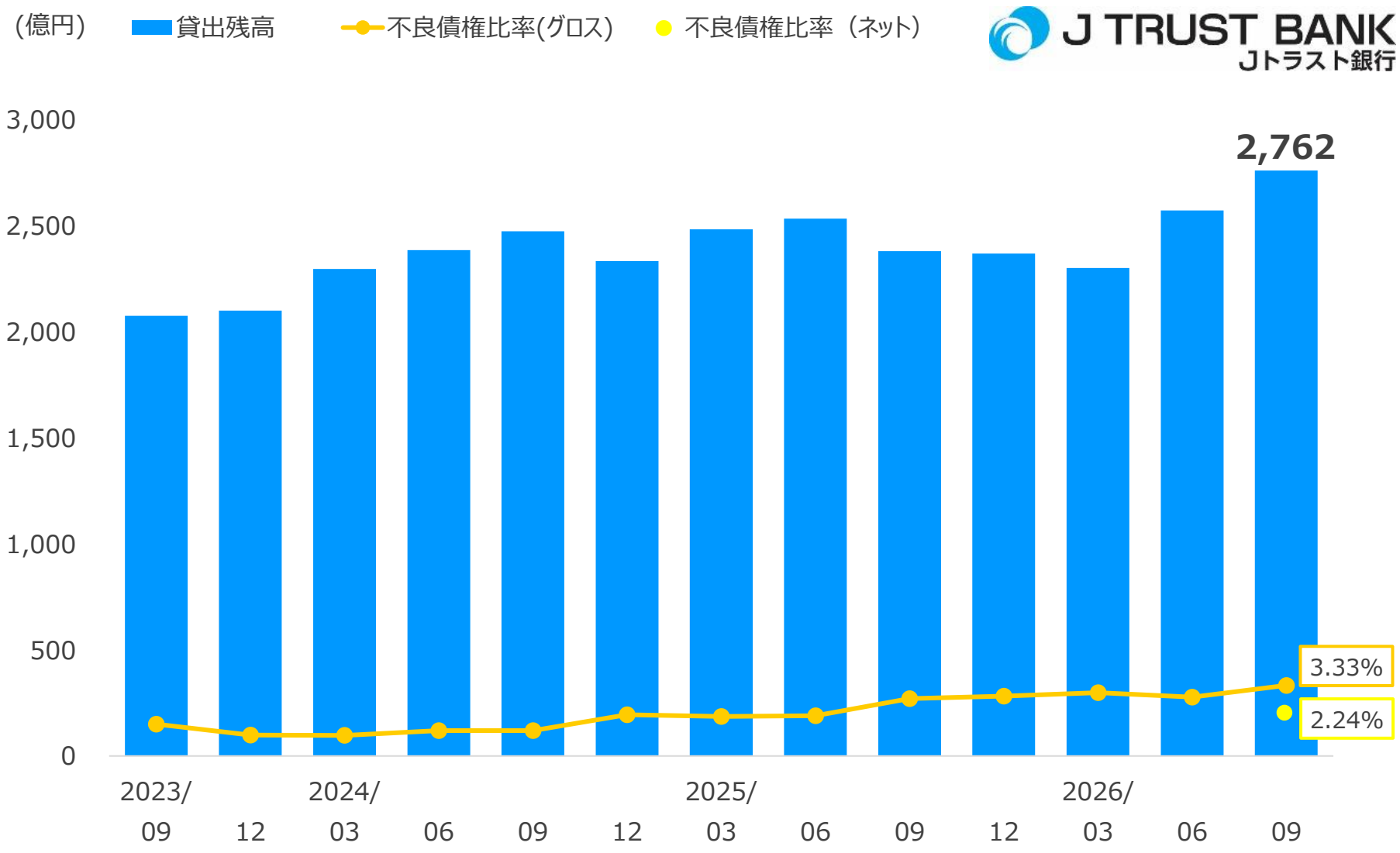
JT親愛貯蓄銀行



JT貯蓄銀行

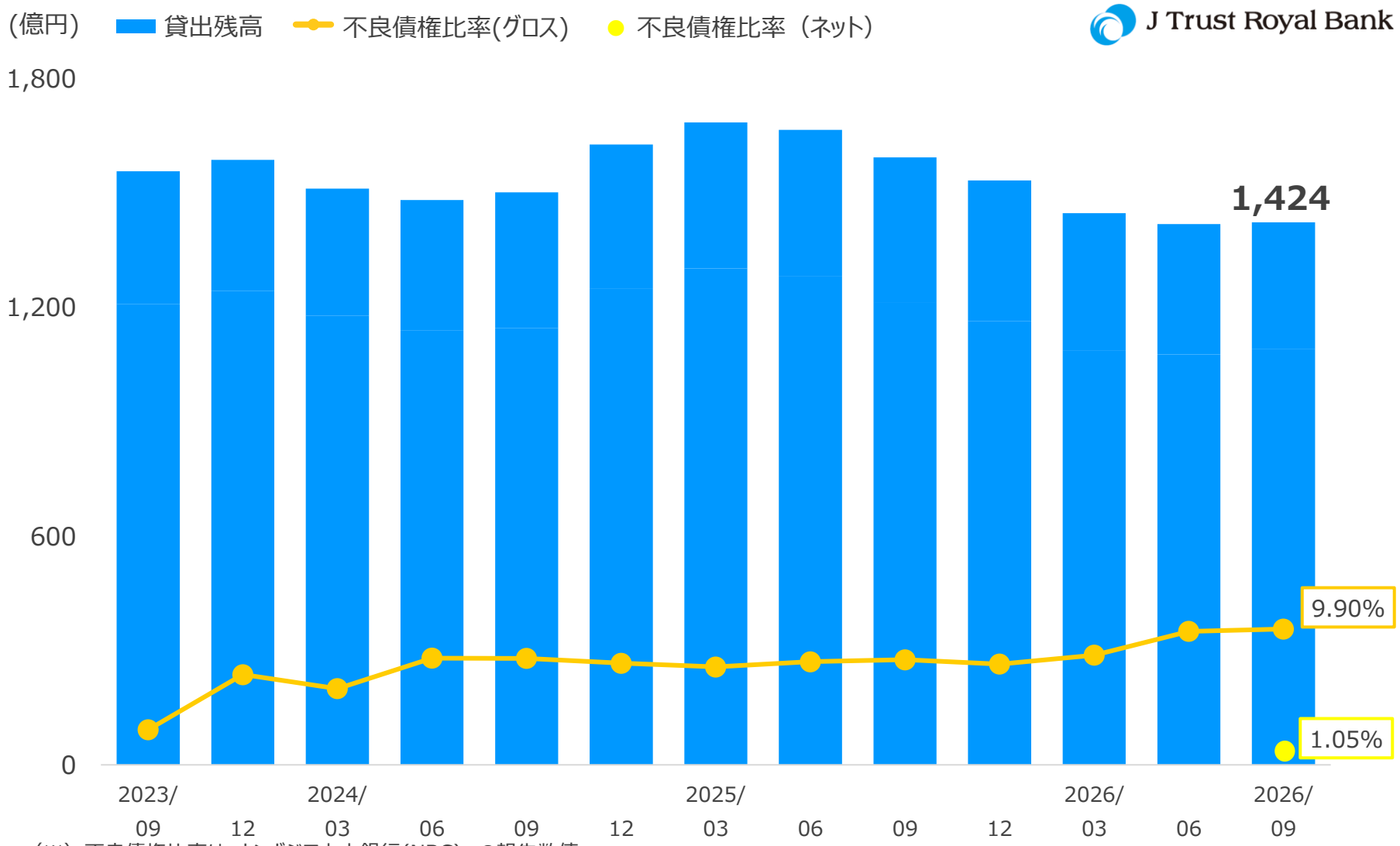


Jトラスト銀行インドネシアの貸出残高と不良債権比率の推移



（※）数値は現地通貨に2026年9月末レート（1インドネシアルピア=0.0088円）を乗じて表示

Jトラストロイヤル銀行(カンボジア)の貸出残高と不良債権比率の推移

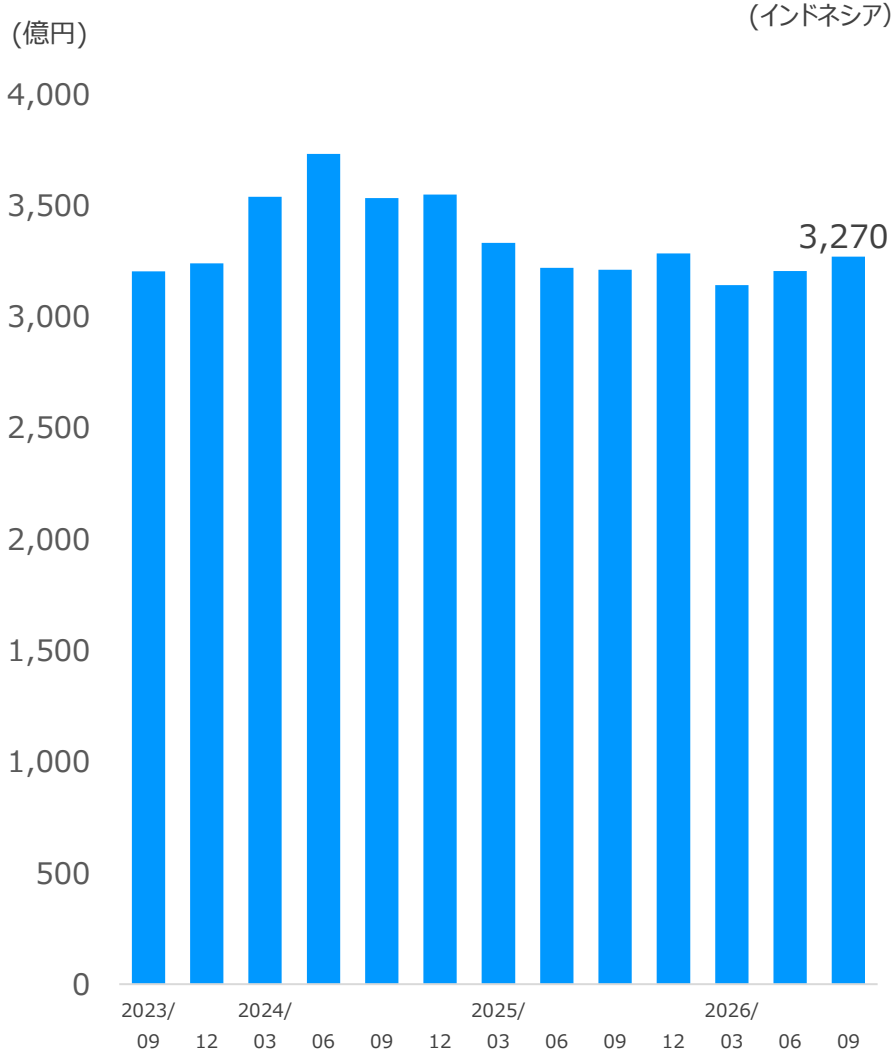


（※）不良債権比率は、カンボジア中央銀行(NBC)への報告数値

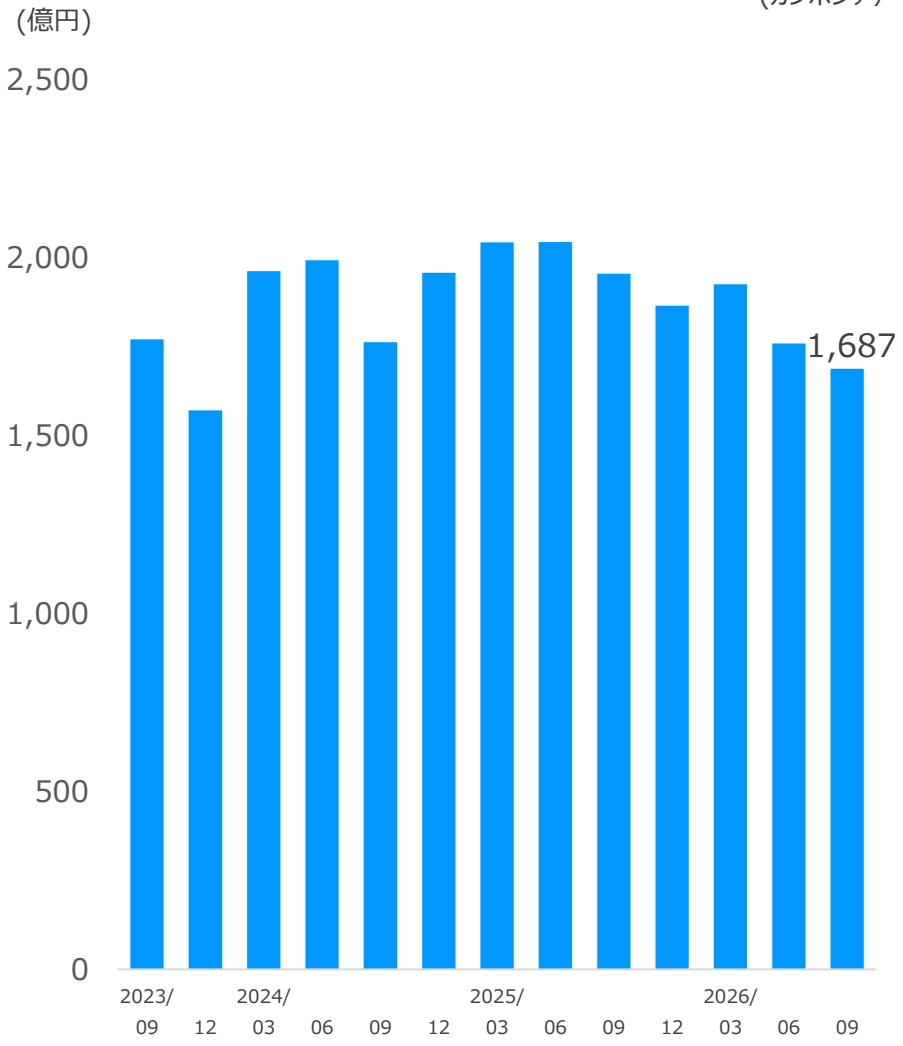
（※）数値は現地主要流通通貨(USドル)に2026年9月末レート（1USドル=157.35円）を乗じて表示

東南アジア金融事業　銀行2行の預金残高

J TRUST BANK
Jトラスト銀行
（インドネシア）



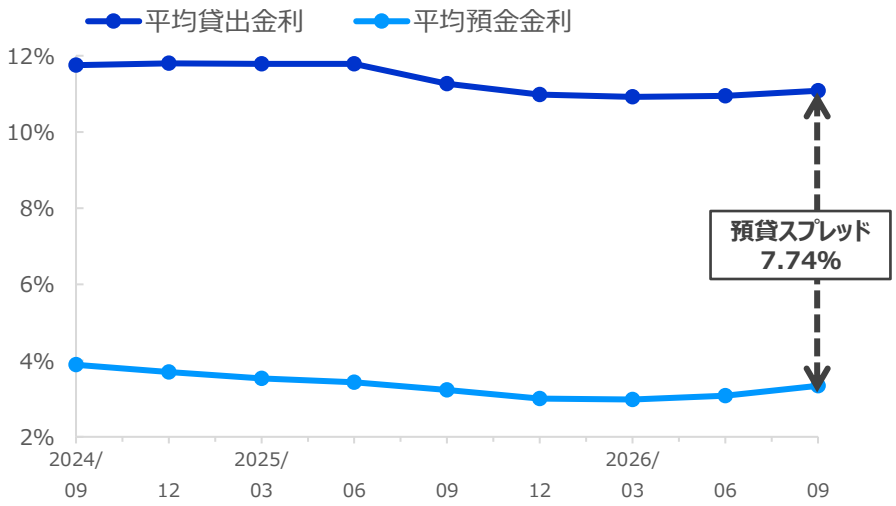
J Trust Royal Bank
（カンボジア）



韓国貯蓄銀行2行の預貸スプレッド

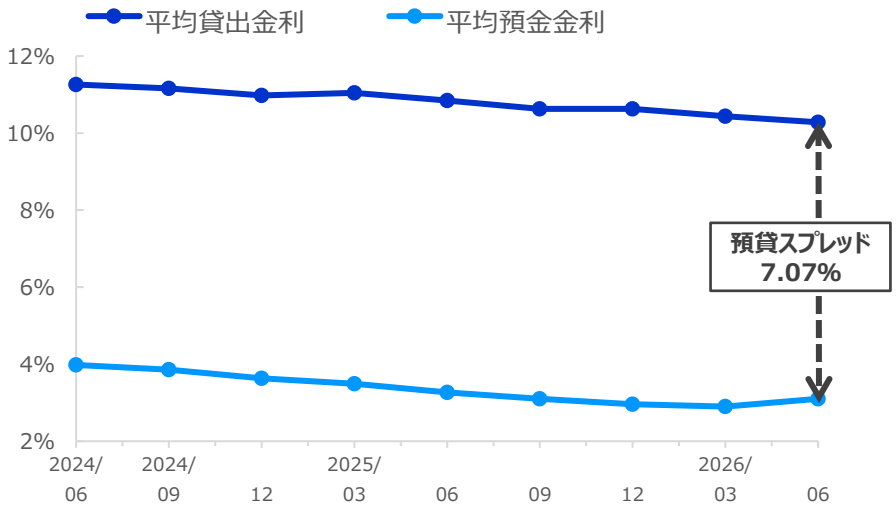
JT親愛貯蓄銀行

	平均預金金利	平均貸出金利	預貸スプレッド
2024年9月	3.89%	11.75%	7.86%
2024年12月	3.70%	11.80%	8.10%
2025年3月	3 .53%	11.79%	8.26%
2025年6月	3.43%	11.79%	8.36%
2025年9月	3.23%	11.27%	8.04%
2025年12月	3.00%	10.98%	7.98%
2026年3月	2.98%	10.92%	7.94%
2026年6月	3.08%	10.95%	7.87%
2026年9月	3.34%	11.08%	7.74%



JT貯蓄銀行

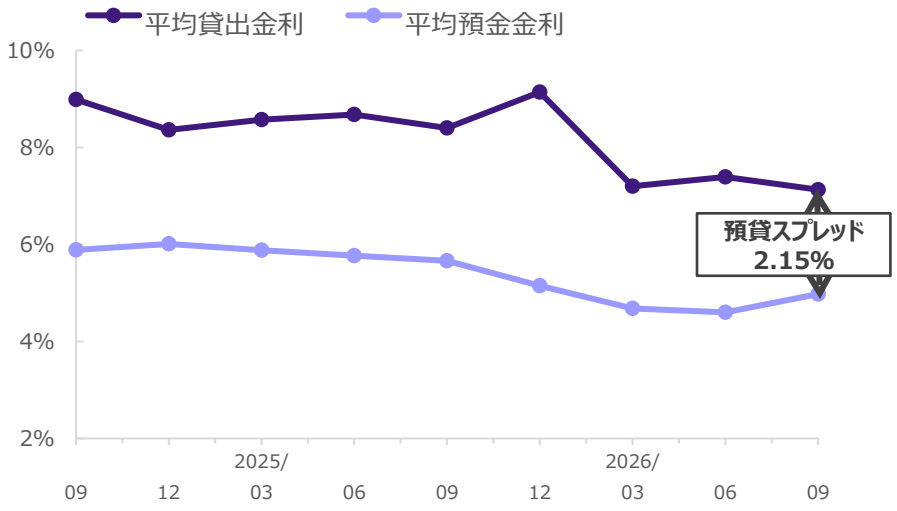
	平均預金金利	平均貸出金利	預貸スプレッド
2024年9月	3.86%	11.16%	7.30%
2024年12月	3.63%	10.98%	7.35%
2025年3月	3.49%	11.04%	7.55%
2025年6月	3.27%	10.84%	7.57%
2025年9月	3.10%	10.63%	7.53%
2025年12月	2.96%	10.53%	7.57%
2026年3月	2.90%	10.44%	7.54%
2026年6月	3.10%	10.28%	7.18%
2026年9月	3.32%	10.39%	7.07%



東南アジア銀行2行の預貸スプレッド

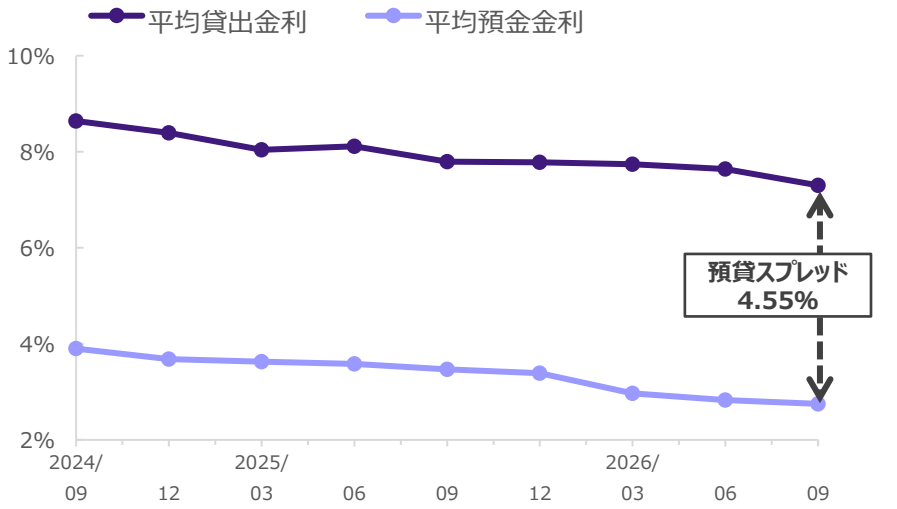
J TRUST BANK Jトラスト銀行（インドネシア）

	平均預金金利	平均貸出金利	預貸スプレッド
2024年9月	5.89%	8.99%	3.10%
2024年12月	6.01%	8.36%	2.35%
2025年3月	5.88%	8.57%	2.69%
2025年6月	5.77%	8.68%	2.91%
2025年9月	5.66%	8.40%	2.74%
2025年12月	5.15%	9.14%	3.99%
2026年3月	4.68%	7.20%	2.52%
2026年6月	4.60%	7.39%	2.79%
2026年9月	**4.98%**	**7.13%**	**2.15%**



J Trust Royal Bank（カンボジア）

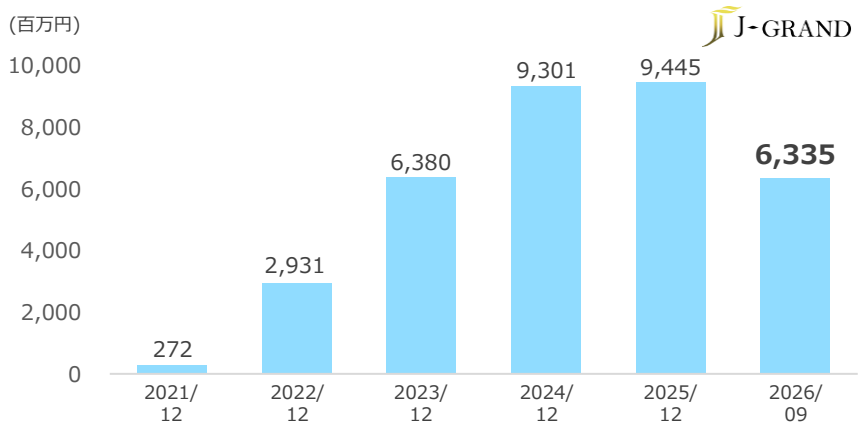
	平均預金金利	平均貸出金利	預貸スプレッド
2024年9月	3.90%	8.64%	4.74%
2024年12月	3.68%	8.39%	4.71%
2025年3月	3.63%	8.04%	4.41%
2025年6月	3.58%	8.11%	4.53%
2025年9月	3.47%	7.79%	4.32%
2025年12月	3.39%	7.78%	4.39%
2026年3月	2.97%	7.74%	4.77%
2026年6月	2.83%	7.64%	4.81%
2026年9月	**2.75%**	**7.30%**	**4.55%**



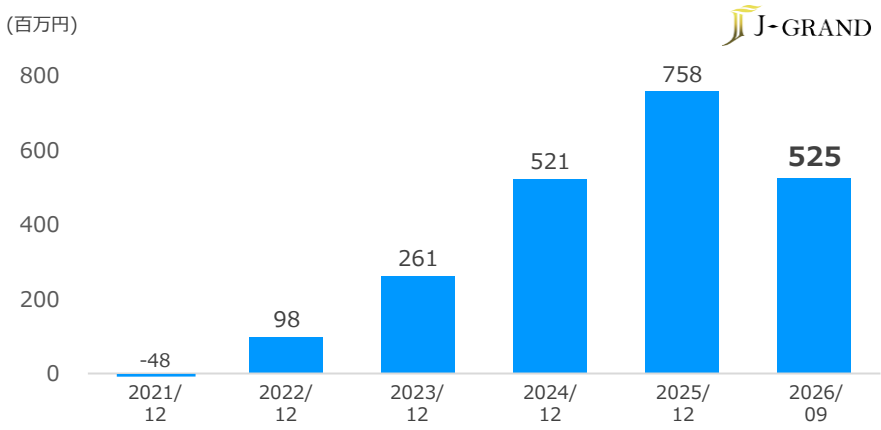
不動産事業（4社）の業績と事業実績

- 不動産事業の第3四半期の営業収益は115億84百万円　営業利益11億12百万円
- Jグランドグループは、総合不動産事業として更なる飛躍へ

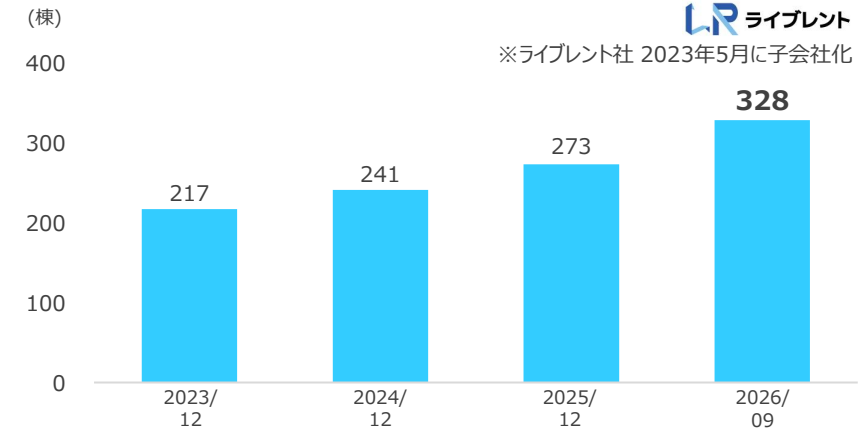
営業収益



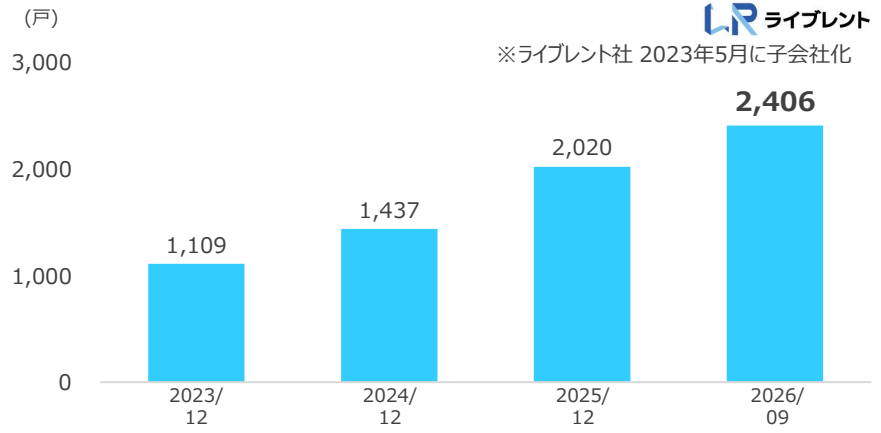
営業利益



管理棟数



賃貸管理戸数



グローベルスの事業実績と業績

分譲マンション事業拡大に向けた経営基盤の強化

業務プロセス、組織体制の最適化

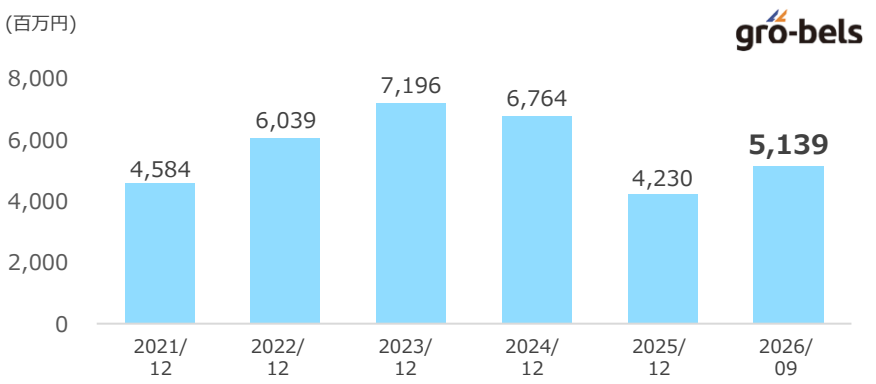
資金戦略の最適化

分譲マンション事業実績

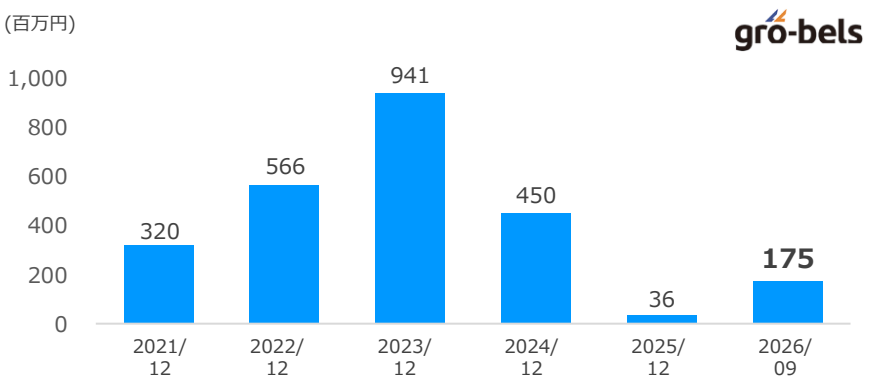
2026.06 グローベル草加ザ・プレミアム（全33戸完売）
2025.11 グローベル十条ザ・レジデンス（全34戸完売）
2025.02 グローベル立川プレミアム（全73戸完売）
2024.11 ザ・グローベル久が原（全30戸完売）
2024.07 グローベル浦和常盤ザ・パークス（全36戸完売）
2023.09 グローベル国立ツインプロジェクト（全63戸完売）
2023.04 グローベル東京府中サンクチュアリ（全50戸完売）
2022.12 グローベル戸越銀座（全26戸完売）



営業収益



営業利益



免責事項および注意事項

- 本資料に記載された将来情報等は資料作成時点での当社の認識、意見、判断または予測であり、その実現を保証するものではありません。様々な要因により、実際の業績や結果とは大きく異なる可能性があることをご承知おきください。
- 説明会および本資料は、当社をご理解いただくための情報提供を目的としたものであり、当社または子会社が発行する有価証券への投資を勧誘するものではありません。
- 本資料は、正確性を期すために慎重に作成しておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の予測や情報によって、生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。
- セグメント収益は、セグメント間の内部営業収益または振替高を含んだ営業収益を表示しています。
- 損益計算書の項目においては、億円未満を切り捨てた数値の差額を、億円単位で表示しています。
- 親会社の所有者に帰属する当期利益を当期純利益と表示しています。
- 2025年12月期 第４四半期連結会計期間において、TA資産管理貸付株式会社を非継続事業に分類しております。そのため、2025年12月期 第３四半期の「営業収益」「営業利益」「税引前利益」については、組替えて表示しております。


J TRUST